

原稿用紙 3 枚以内掌編小説

コミュニケーション 4

Communication 4

**「混戦模様」シリーズ-1**

Looks like a jammed series-1.

うときゅう いっき

by Khazu san

物書き

うときゅういっき



## 目次

●序 芭蕉に倣う

●各篇の終わりには「+ 脱稿時当日の 日記 又は オマケの英語教室 いずれかの雑文」が付いております。

●本編 掌編小説 1 「本日、SF 仕立て (副題 : 元から絶たなきやダメ)」

Today Science Fiction style (Subtitle: Shut the origin is Must)

●本編 掌編小説 2 「ダメ元 normal, KFS」

NG signs so many is normal, Key for Success

●本編 掌編小説 3 「極楽トンボ、脳天気、見習い」

Trainee for dragonfly on the paradise casting

●本編 掌編小説 4 「その資格、ありやなしやの問答話」

The rights, you have or not? Q&A story

●本編 掌編小説 5 「突けんドン」

First impression no kind, but...

●本編 掌編小説 6 「ぐゃじい~」

Not reached yet, Short!!

●本編 掌編小説 7 「烈火!! 怒涛の鉄槌「経済の仕組」レクチャ事件簿」

Shut up no working madam!! Listen to my lecture of Economics: record.

●本編 掌編小説 8 「自分、ポイ捨て。ゲンキの元？」

Say “Goodbye” to former myself who eagerly desire status keeping. It`s My happiness (=full of life) true source? Low position holder is.

●本編 掌編小説 9 「Me, me, me. No need any more Me!!」

Me, me, me. No need any more Me!!

●本編 掌編小説 10 「That`s normal」

That`s normal

●本編 掌編小説 11 「どっちも、どっちも」

Your side? My side? Whose side? Ax, it`s like a ping pong game!!

●本編 掌編小説 12 「No comment matter as my usual」

No comment matter as my usual

●本編 掌編小説 13 「押してみダメなら引いて見な」

Pushing it no? Then a pulling it, please!!

●本編 掌編小説 14 「誤解は付き物」

Misunderstanding is our destiny.

●本編 掌編小説 15 「嫌われる勇気」をする「勇気」

Braveness which has done braveness.

●本編 掌編小説 16 「意思疎通はムツカシイ」

*It`s very difficult smooth communication.*

●本編 掌編小説 17 「ミス、オヤジ」

*Mistaking, Daddy.*

●本編 掌編小説 18 「お先、真っ暗」

*Forward, darkness only.*

●本編 掌編小説 19 「整理整頓ボケ防止、ドメ」

*Matrix organizing, numbering is for brain brushing up only. Stop going further, more.*

●本編 掌編小説 20 「オマケ故に主 (あるじ)」

*By unexpected extra position, you will become yourselves owner.*

●本編 掌編小説 21 「要人様はご用心」

*Please be careful, pay attention, Sir and Madam VIPs.*

●著者プロフィール

# 序

2022/8/30

## 芭蕉に倣う（第二ラウンドもこの序で）



かなり以前、

人にものを伝える表現形式としては、口承伝播性（口にし易さ）、読者想像範囲の広範囲からして

「芭蕉の俳句が手本。このコンセプトを活かし、今少しガイド的な言葉添えをした新しい表現形式が出来ないものか？」

みたいな事を書きました。

なのに、一向にそれが出来ない。

例えば

直近記事「見当違いで逆効果」

の中で、

「人は思っている以上に遥かに優れた想像力がある。

高いアンテナとレーダーを備えている。

アンテナやレーダー感度がこちら側の想像以上に高い多くの方々からみれば「何も言わなくても見ればわかる（感じる）」ので、それだけで十分なのに、それ以上敢えて口にしたりパフォーマンスしたりした時点で完全に「過多」「過剰」「嫌味」「これ見よがし」としてしか捉えられていない事に気付いていなかったのです。

記憶や印象に残してもらいたいがためにしている行為が、却って記憶や印象に残す事への「拒否反応」を起こさせてしまっている」

しかし是も

昔のある芸人さんのギャグフレーズ

「んもう、言わなくてもいいのに、言うんだもんなあ」

を使えば他の文言は一斉不要だった。

伝えたい事を表すのに自分の場合原稿箋3枚を要していたのもたった2行で十分だった。

で、今回その反省も踏まえ訓練がてら掌編小説を原稿箋3枚以内で書き表すトライアルを始める事に致しました。

## 本編

2023/1/11

「本日、S F 仕立て

(副題：腫れ物に触れ)」

11<sup>th</sup> January 23

Today Science Fiction style

(Subtitle: Shut the origin is Must)



「おい、今日午後、うつ病だった昔の俺が此処に来る Hey, today afternoon, me will come, me means former me who held mental sick(melancholia)」

「？」

「お前たちは正直者で心根もやさしいから呼んでも大丈夫だと思ったからだ You two very honest and tender heart holders, then I judged to invite him(former me)」

「？」

「聞いてんのか？ can you hear me？」

「聞いてるアル。でも、ナニノ事ワカラナイアル I listen to. But no understand」

「毎回同じパターンでいい加減俺も詰んなくなってきたから偶にはSFもイイかなって Every time same pattern. It made me too much. Then sometimes SF( Science Fiction)story makes me refresh, I planed」

「FF ファンヒーター買ったアルカ。シャチョ家、AC壊れてベリー寒いアルからネ You got FF midship ? fan heater? In the Boss`s house, AC(Air Conditioner)broken, not running, very cold」

「誰が本社の暖房状況報告の話したよ。あん？ Who talked about AC matter in my house, Ax? じゃなくて、ま、いいわ。どの道分ってんだか(undaka)、分ってないんだか(undaka)、分んないんだから(undakara)。日本語が通じる相手だって、分ってんだか(undaka)、分ってないんだか(undaka)ワカンナイご時世なんだから(undakara)、ま、その位やむを得んわな」

「シャチョ、ンダカ、ンダカ、ナニの事アルンダカ？ Boss, undaka, undaka, What Undaka？」

「♪ダガツク、ダガツク、ダッタソツクツク♪ヨ」

「??」

「お、来た、来た。ま、入れ Ax, just coming. Please come in」

「言っとくけど、自分が立ち直ったご高説独演会だったら俺、直ぐに帰るからね First I want to say, if it`s your one man show, I`ll just return at once」

「ワッ、シャチョソックリ。誰アル？ Ax, he is just Boss`s copy. Who is he？」

「だから言ったろう、昔の俺が来るって Then I already said, former Me will come」

「？」

「似てて当たり前だわ Almost the same, exactly」

「でも、何かオジイサンみたいアル But he looks like old man, very aged」

「疲れてたのよ。昔は。元気もなかったし I had been very tired former. No alive」

「この人達、誰？ Who are they? Here are」

「チームメイトだ My team mates」

「アンタだけじゃないのか？なら俺、帰る Not only you alone? Then a I`ll return」

「まあ、気分転換にはいいかもしれんから、そう焦りなさんな、って For refreshing, it might be good. Not in panic」

「俺今、周りに気を使える状態じゃないんだって分ってんだろう？ You already know, I`m staying in such a condition」

「押してもダメなら引いてみな、って言う格言あるから、此処は一番、腫れ物に触るようになるような「一見気遣い、その実「触らぬ神になんとやら」的なお為ごかしモドキな真似は止めて、敢えて腫れ物に手を突込んで膿、抉り出す悪役やるのもたまにはイイかなあ？ってね」

「アンタ、サディストかよ？手術台に乗るのは御免だ。やっぱり帰るわ」

「帰るのはイイが、帰ったってどうせなんもする事、何もねえだろ？だったら暫く此処で見物していけよ」

「何、見物していけっていうんだよ。お前のイヤミそのものみたいな元気な顔、拝んでいけ、っていうのか？ウンザリするぜ」

「誠に結構。どうせならウンザリついでに、此処で思いっきりゲロ吐いていけよ。スッキリすると思うよ。言ったろう？押してもダメなら引いてみなって。逆療法も又真也、かもしれないし」

「シャチョ、この人完璧オコッテル Boss, he is getting angry sharply」

「いいの。喜怒哀楽、揺さぶってんだから No problem. I'm trying him to get upset for his getting well, recovering」

「？」

(追記)

本日より「ボスと外国人スタッフの会話シリーズ」に替えて「混戦模様シリーズ」を始めます。

出演者は外国人スタッフと私め、の他に以前登場致しましたムスコサン、本日初めて登場した「昔うつ病だった頃の自分」、其れとまだ当てはないのですが、出来れば「退職者の誰かさん」を予定しております。

今後マックスで5人入り乱れての混戦模様が展開されるかと思えます。

一番の心配事は1200文字、原稿用紙3枚以内に収まるかどうかという事で御座います。

文章も日英両言語が入り乱れますこともあり、大変心配しております。

ですが、思いついた以上やらないと気が済まない性分なので「ダメだ、こりゃ」と分かるまでは続けてみたいと思っております。

やるだけやって、ダメならそこで素直に謝ればいい。そういうスタンスで御座います。

2023/1/11-2

(オマケの英語教室 Shut the origin is must or Shut it from origin is must 元から絶たなきゃダメ)



昔のコマーシャルで「臭いは元から絶たなきゃダメ」という消臭剤のコマーシャルがありました。

この場合の英訳なら

Shut the source of smell is must or shut the cause of smelling si must.

が妥当なところの様な気がします。

音韻的には後半の言い方つまり cause (コーズ) の方が適しているような気がします。

自分は大方の場合意味よりも音で語句を選ぶ傾向が強い様です。

ですので、このオマケの英語教室の題名も意味的には後者つまり it from の方が妥当なんでしょうが、音韻から言うと前者 the origin の方を選びます。その方が、音的にインパクトが感じられるからです。

言葉と言うのは、元々意味や文字より音の方が、遥かに歴史が長く又原型、発端でもある訳ですから、其れはそれとして当然の選択なのかもしれないなあと、個人的には思っております。

処で本日オマケの英語教室で何故「元から絶たなきゃダメ」を題材に選んだかと申しますと、本編での話ですが、自分のうつ病体験からすると「結局対症療法ではだめで、一時激痛が伴うが寛解を求めるなら一刻も早く膿を出し切らない(元を絶たないと)と長引くだけだ」という実感からこの話題を選んだ次第で御座います。

たまたま自分の場合は好むと好まざるとにかかわらずそういった状況に陥ってしまったのですが、そうでない場合にはそれに気付いたものがその施術(膿だし作業)をしないといけないのではないのか?自分が寛解したからと言って自分さえ助かれば、と言う事は隣人の苦難に目を瞑り、単に「見て見ぬ振り」を自分自身ですることになるのではないのか?と自分自身をも併せて危惧しておる事故の起草で御座います。

傲慢と思われる向きもあるかとは存じますが、これは現在自分が抱いておる偽らざる書つ直な気持ちで御座います。

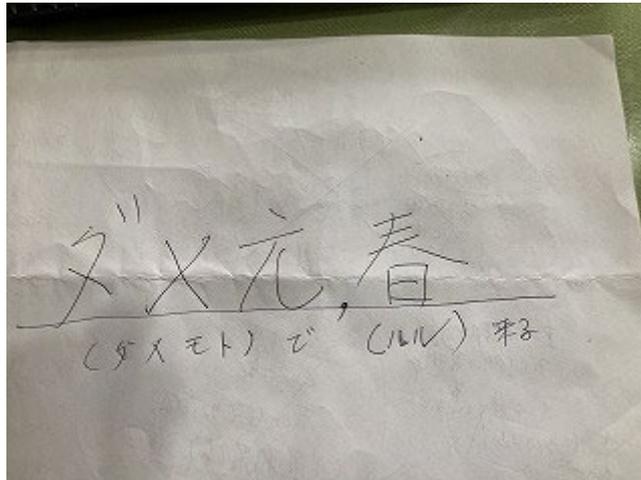
# 本編

2023/1/12

## 「ダメ元 normal, KFS」

12<sup>th</sup> January 23

**NG signs so many is normal, Key for Success**



「何も是が正解と言う訳ではないから押付ける心算はない。人には適不適があるだろうし試してみてダメだったら捨てればいい。無理強いする心算もないしそこ迄自信がある訳でもない。俺の場合を伝えるだけだ It`s my opinion. Not fixed one. Then if you feel no need, please kick it out」

「と、うつ病から立ち直った将来の俺は言える訳か。ま、取り敢えずダメ元で Me who get well in my future can say so. Anyway, I`ll listen to. NG signs many is common as usual I set」

「そ。ダメ元一番。鼻から保証があるなんて殆どないし Yes, no guarantee is common, yes」

「シャチョ、同じ顔、全然違うイウ very へン Boss, same face persons, different opinion to each other , it`s very strange」

「この世は何でも起きる。別に変じなかつたらう Anything will happen in this world, then no strange」

「ジャパン、ヘンな国アルネ Japan is little bit strange country, is」

「ジャパンが変なんじゃなくて俺が変なのかも、な Not Japan but Me, might be ま、ええわ、ヘンでも何でも Anyway, Let`s ahead」

「シャチョ、エヘン虫アル？」

「俺は龍角散か!!再び、ま、ええわ」

「？」

「処で何故鬱病になったり抑鬱状態になったり、要は自信と元気がなくなるのか？諸説芬々だが俺はこう思った By the way what cause melancholia or mental pressed down mode? It`s from my observation 」

「世の中に不要で的外れな解説が又一つ増えるだけじゃない？紛らわしくも鬱陶しいものが。貰っている抗鬱剤、初めは2粒だったけど今じゃ13粒毎回。でも何の効き目もない Waste observation added on newly, you make? Waste opinion no help me. At first medicine 2 a day, now 13 a day, like this」

「だから対症療法じゃ直らん、て。出た症状に対する療法だから常に後追い。だから元から絶たなきゃダメ!! 言うてんの delayed tracking medicine no effective, then try to shut the origin of melancholia, I said」

「元」って何よ what the origin?」

「自分の主（あるじ）が自分じゃないって言うのが元だと思った。俺は Your master is not you, I had thoughts」

「ん？What？」

「人や人の目線、「名詞」の肩書が決定権持っていて自分の側には全くないって事。だから不安で落ち着かん。自分の側や自分のやる事「動詞」の側に決定権があればこの先何が起きるか、自分でどうするかは見えるし決められる訳だから少なくとも相手の出方を覗うイラソワはなくなるだろう？You don`t have your neck of lifeline, but others hold it. It`s the cause of your upsets. If regain it, at least, irritation left」

「相手って誰 who is others?」

「殺生与奪の権を握っているステークホルダー。会社じゃ上司。家じゃ奥さん。街を歩けば人目線。お前の側に主導権はない Stakeholders, Boss at the office, Madam at home, Passersby , or their eye shooting on the streets. On your side, on leader ships, rights of decision.是じゃ不安にもなるわ Exactly, it will cause your upsets 処が実はその不安と引換えに特典や優遇を得る秘密の契約をしてない？But in the fact, bartering it, you agree the contract for premium advantages gaining? この特典優遇獲得争いや其れを失った時への恐れから不安は更に増大する Joining of the race of getting them or fear of lost it force you upsets more」

「じゃ、どうすりゃいいの?What`s the answer?」

「特典優遇をポイする Kick the premiums out」

「貧乏になる falling into poor class」

「世間並やカッコマンに拘らなきゃ手は色々あるよ If you don`t concern the average and stop must be walking on success road, you can have variations」

「何処からどんな? From which? Variations come」

「ダメ元精神から recognition from NG signs so many is normal」

「トonzラ You escaped」

「トonzラ what? トンカツ? ”Tonzura”, what? “Tonkatsu”is?」

「トonzラ OK 何でもアリよ Escaping sometime OK, any cards we have always, OK」

(注)

KFS=Key For Success の略。成功への鍵の意味。

2023/1/12-2

(オマケの英語教室 normal)



Normal=常態。

以前自著の「コロナ禍カリ屋ナマステ別館堂主人、ニューノーマル探索サバイバル日記」の冒頭でも書きましたが

人は何を常態とみるかによって認識に大きな差が出て参ります。

例えば非常に恵まれた「状態」が「常態」であると認識していれば、ちょっとした不具合や不運の発生でも動揺しオタオタします。

処が何をやっても上手く行かないのが世の中の常（常態）であると認識していれば、多少の事ではおたついたりせずすみ、偶に幸運に出会えば「稀有の事」として「有難く思え」たりもする。

と言った様な趣旨の事でした

なので、本編の題名「ダメ元 normal」は「ダメで元々が常態」という事に。

「ダメ元が常態」だと思えばかなりの失敗数でも、余りめげないで済むような気がしております。いやむしろ失敗の数だけ持ち駒、手持ち札、詰り「切り札」の数が増えるような気さえしております。経験則上。

なので、題名を最終的に

「ダメ元 normal, KFS(=Key For Success)」

と致した次第でございます。

誠に僭越では御座いますが。

# 本編

2023/1/13

## 「極楽トンボ、脳天気、見習い」

13<sup>th</sup> January 23

### Trainee for dragonfly on the paradise casting



「今日は俺の宣伝デーだ Today my ad day 直球ど真ん中、嘘偽らざる我田引水話した。「エッヘン」虫がドヤ顔しまくるデー、だ I'll have done a pushing sales talk about myself own」

「Day, day, day DE 何の話アルカ? Day, day, day, De(=of) what the talk?」

「自己評価 Self-review (assessment) is under or over both NG だ。Over も NG だが under も同じ位 as same as NG だ。今日は日頃周りからのマイナス評価鵜呑みにしてきた分を中和の為のプラス盛話だ Then today for average, my plus aspect adding on story I'll do.

俺が皆に怖れられてるのは成功しているからじゃない The cause of their fear is not from the fact of my success 周りが「それはこいつの負惜しみや強がりから言ってるに過ぎん」と思っていた処、実際に始めてしまうからだ。次は「始めたってどうせ失敗するに決ってる」と思い、案の定確かに失敗をするにはするが懲りずに又何かやり始め、一向に諦めていない事が分かるからだ”Oh, it's his fake, dummy great behavior, they regarded. But over it, I'll start really. But they once more put “soon will fall into unsuccess” But once more again I stand up and restart. They get shocked.

それは成功すると同じ位、周りにインパクトを与えているらしい Strong impact for them as same as my getting success.

だからインパクトと言う意味では既に効果が出ている訳だから、成功しようが失敗しようが関係ない Although I already got the same effect of impact giving で、両方使える事になる

I have both using ways どっちに転んでもいいから呑気にしてられる into Which side I fall, means in success or in unsuccess 成功したら成功したなりに、失敗したらしたなりに、でいい訳だから、後は出たところ次第の成り行きに任せておけばいい事になる Then I can depend on whatever will be, will be, let it do mode relaxedly 継続は力なり。成功の秘訣は成功する迄やり続ける事。でしかないのを疑いもせずそのまま、口にした通り、地で行っている様に見えて怖く感じるのかもしれない This free style will cause their fears, I guess」

「シャチヨ Boss, very impact. Very dangerous than 893 さんよりコワイアル」

「要するにこいつは一体何を考えているんだ？何を原動力にこう迄してるんだ？が周りには分ないから不気味に見える。其れを元に何をし出すか分らんから恐ろしく映る。

Because I'm quite different from other typical Japanese behaviors like a UFO movement which is つまり Unknown Fear holding Old man よう分ない恐怖を抱いた爺、言う処やろう」

「焼きそば UFO、一度食べたいアル。ペヤングより大盛、アル？Yakisoba “UFO” brand. Once I want to check it. More amount than “Pe-yang” yakisoba brand?」

「ペヤングの方が大盛。ペヤングを勧める。味の安定度、飽きの来なさ、では Pe-yang is more. I recommend it. Because it`s Yakisoba classics in Japan」

「シャチヨ、今度うちのネパール焼きそばチュウミンと I hope taste competition with our restaurant menu one (味比べ) したいアル。私達、コックさん、勉強ネ。お店のお金で買う OK?」

「ん。苦しゅうない(kuru-shuu nai=no problem)」

「Cream, Chou is sweet, don`t like. Nepali loves spicy hot, don`t like sweet」

「ジャパニーズはダボハゼだ。何でも食う Japanese is like a “Dabo-haze” Anything acceptable eater like a amazon river piranha 甘辛酸苦、何でも食う」

「ダンボお耳デカイ elephant Dumbo`s ear so big ブツダお耳もデカイアル Buddha`s ear big also is」

「俺のお耳は地獄耳じゃ My ears are like a secret service holding ear from Hell coming」

「地獄極楽、乳、酪農!! ラッキー楽々、アア楽-天(Jigoku, Gokuraku, Chichi Rakunou!! Lucky, Raku, Raku, ax, Raku-ten=Hell, paradise, anyway, lucky and easy going, ax got relax」

「お前ホンマ脳天気な極楽とんぼやなあ。いい性格しとうで。ホンマ見習いたいわ You have quite nice character holding. Indeed I`d like to follow and copy with you」

2023/1/13-2

(オマケの英語教室 Today my twitting with Boo!!)



大変厳しい状況下において、へらへらしていると会社勤めをしていた折には「緊張感が足りない」とよく叱られました。当店の店員の極楽とんぼさんと脳天気さんチームは台風の如き大風吹き荒れる状況下に於いてさえ「その風どこ吹く風アルカ？」の馬耳東風状態で御座います。

しかし、自分の様な性分のものには逆にこれが大変助けになっておる気がします。

厳しい状況の折、おっかない顔や沈んだ顔、マジな顔をされると相手の身の上が気になって息苦しくなってしまう、疲れてしまうからです。

そもそも厳しい状況の折におっかない顔をしようが沈んだ顔、マジな顔をしようが一銭の得にもならないし、事態が好転するきっかけにもならない訳で、ハッキリ言って無駄です。無駄と言うより逆効果。

なので「誠に結構である」とほったらかしております。

処で極楽とんぼと脳天気を英語にどう訳せばいいか？

是はもうそのまんま訳しております。

曰く

極楽とんぼが dragonfly on the paradise

脳天気が always fine weather in a brain

ちょっと長いですが、当店では日常会話的にごくごく自然に使っております。

因みにこの二人に言わせると自分は very danger man なのだそうでございます。

あらら、の、あらま。で、ブー!!

後、余興で一発。

Of the people, by the people, for the people

と言ったのは、かの有名なリンカーン大統領ですが、最近世の中を観察しておりますと

Of the people, by the people,迄は一緒なのですが、最後の部分だけ for the MONEY

に置き換わっているかの様に見えて仕方ありません。

確かに当店もお金にはかなり窮しておりますが、ハッキリ言っていい加減ウンザリもしております。

兎に角毎日勧誘電話と勧誘メール攻めで、ほとんどイヤになっております。ブー!!

再び因みに、オマケの英語教室、本日の題名 Today my twitting with Boo は邦訳で「本日のボヤキ」位のつもりで御座います。

## 本編

2023/1/14

# 「その資格、ありやなしやの問答話」

14<sup>th</sup> January 23

## The rights, you have or not? Q&A story



「あのねえ「笑って誤魔化せ、自分の失敗。飽くまで罵れ、他人の失敗」を地で行く様な真似止め、って。昭和生れの悪い処だよ。俺も昭和生れだが。人のセにばかりしないで先ずは自分を疑え、って Scramble my mistake by laughing, Complain to others concerning to their mistakes strongly, sharply is Showa era generation`s tendency. Me also belong to that Era.年金にしても何にしても Subjects of pension and so on 分った?じゃ、又」

「シャチョ、今度は iPhone で又何オコルアルカ? Boss, to whom and for what you got angry on i-phone speaking?」

「元の同僚よ To former colleague 同僚って言っても相手は本社の課長で退職。俺はうつ病で孫会社に飛ばされて主任に降格の上退職 He was colleague, but his position was manager in Head office, I was a deputy manager whom was forced to accept lank down from manager to deputy because of mental sick オマケに飛ばされた孫会社、企業年金制度なかったから奴より年金額遥かに少ないのに。生活保護支給額以下よ And additionally, the branch company had no pension system. Then my amount of pension money is very few comparison with him 起業した今の会社だって全然儲からんから創業以来一銭も給料貰ってないし And once more adding on, our company whose I`m CEO no time pay salary to me, because of profit and loss minus operation until now being continued 俺ははっきり言って生活保護以下の年金生活者なんだぞ。なのに、年金減った、減ったグチグチうっせえから

電話切った、の Thus situation, but he shouted pension money reduced, reduced, then phone got over」

「年金 pension issue アルカ？」

「そ。Yes 宿のペンションじゃなくて年金の pension. Not pension style lodge, but pensioner`s pension in English」

「私、ペンション・ロジナイ。年金 pension も very few ね I have no lodge, and pension amount very few」

「この店潰れないで是からも長く働ければ年金は段々増えていく。俺はお前らに日本人並給料払って社会保険も労働保険もしゃんと納付してるから心配せんでええ Our company pays social and labor insurance cost, then if you keep working here so long time, you can get more pension money, don`t worry about it」

「シャチョ、ガンバル Boss, we never give up」

「鼻から皆、勘違いしとう「情けは人の為ならず」を忘れとう From the first, everyone has forgotten “A concern not only to others, but also to ourselves own” is

自分が働いてた時の納付年金額がどっかにプールされて退職後それが後払いで自分に支払われる。俺の年金は「俺用にとっておかれた紐付き年金」From which side our pension money come, you know? だが是は誤解で実際は自分が働いていた時に取めた年金額はその前の世代の退職後生活に年金として支払われ済みで自分の分は今の現役世代、俺らの後輩達が払ってるいう事に気付いてない It`s not from our cloud stock which we paid on the period of our working er, but from present workers paying money. All of them misunderstand this fact だから人を責める前に自分達は自分らにシッカリ年金、喜んで納付してくれる後輩育てて来たのかって。保身の為にお為ごかし装いながらこっそり裏で後輩の芽摘んでこなかった? 会社辞めちゃえば後は知った事か、で 50 歳過ぎてから手抜きしまくりじゃなかった? Then all of us should youngers growing up and feeding them. But we never have done this responsibility and concern to them そんな自分に愚痴る資格があるのか、先ずは疑え Do we have rights of complaining? Pension money amount, few, few, few, can you say? Doubt first yourself own, then I shouted on that phone いうたのよ電話で」

「シャチョ、余りオコル NG。お客さんビビル、コナイ。お店潰れるコマルノ事 Boss, never get angry so easily. It`ll cause customer trouble, If it happen, we will be in bankrupt」

「ハイ。社長、以降、気を付けマス Yes, Sir President!!」

「私シャチヨナイ。シャチョ、You is. I`m not Boss, Boss, you. is」

2023/1/14-2

(オマケの英語教室 pension)



英語で年金を指す pension と我が国では主に洋風の宿泊施設であるペンションが同じ綴りの pension だとは知りませんでした。年金の方の pension の綴りは仕事柄、従業員の社会保険支払いを日本年金機構 Jann pension services にいたしておりますので知っていましたが、洋風宿泊施設の方は同じ筈がないと勝手に思い込んでいたために取り敢えず書くとすれば綴りに「pention」詰り s を t に替えて使っておりました。

それにしても pention と書くと毎回下に赤の波線、即ち「そんな単語ないよ」マークが出るので、間違いなんだろうなとは思いつつもペンションと pension が同じ綴りだであるとの発想にはどうしても至りませんでした。

処が今回、本編の題材もあって調べてみた処、ペンションと pension は同じ綴りであることを見出しました。

そしてなぜ同じなのかの由来についてはそのネット上の辞書に

「宿泊施設を何故ペンションと呼ぶかについては、退職後、英国の年金生活者 pensioner が小遣い稼ぎに自宅の空き部屋を宿泊施設として使ったことに由来する」(筆者概略説明)と載っておりました。

ではなぜ年金の事を pension と呼ぶかにつきましては、是は自分の想像ですが英国の貨幣単位、ポンド、シリング、ペンスの呼称の内、最も少額な単位の pence からきているのではなかろうか?との見立てで御座います。

貴族が pond で庶民は pence。爪に火をともしような生活。

そんな感覚でしょうかね?

(注1)

1 ポンド=20 シリング=1 シリング=12 ペンス。

シリングはいまではない通貨単位です。あった頃は 1 ポンド 20 シリング。1 シリング 12 ペンスでしたので  $20 \times 12=240$  で 1 ペンスは 1 ポンドの  $1/240$  程の少額だったという事です。

(注2)

年金受給者は通常 pensioner と出ております。

しかし他を見ると「する側」は末尾 er 付き「される側」は末尾 ee 付きが一般的なような気がします。

例えば

Employer が(雇用者)で employee が(雇用人)

Trainer が(トレーナー、教官)で trainee が(訓練生)と言った違いです。

なので、自分はずっと年金受給者は pensionee だとばかり思っていたのですが、辞書では pensioner が正解となっております。でも自分の考えでは pensioner は年金支払い側なのではないのかな?とあまり納得がいかない儘、一抹の疑問が残ってしまいました。

つまり支給側の日本年金機構が pensioner で受給者側の自分は pensionee なのではないのかなあ?と。

## 本編

2023/1/15

# 「突けんドン」

15<sup>th</sup> January 23

First impression no kind, but…



「電話で昭和世代がその後世代潰した様な話、していたが当然お前だって同世代。Previous time on the phone, you said Showa era generation destroyed later coming generations. But you also 仮にお前が正しかったとして、お前だって同世代なんだから「俺は別」なんて言うなよ If your opinion is correct, you are the same generation one of them, never say you are different one」

「謂わん。唯、俺の場合「意図的に」ではなかったにせよ「結果的に」潰してしまった事では同じだ。No will to say. In my case, no will but eventually destroyed them 潰された側に見れば結果は同じだから俺も同罪 For them, it`s the same as a result」

「エラ素直だな very no against で「意図的に」は前の電話で分かったが「結果的に」って何の事なんだ？ But please explain to me, as a result one, destroying one」

「男のおばさん」の世話の焼過ぎ。海軍大将山本五十六じゃないが「言テ聞カセ遣テ見セ褒メテヤラネバ人ハ動カジ」をまんましちゃった訳。お節介 From touching over, over helping, supporting 結果相手は自分の意見封じ込められて参加感邪魔され、ヤになる「完

全マニュアル愛好派」と依存心丸出しの全体重預けて寄掛って来る「オートマ only タイプ」に二極化しちゃったのよ。結果全部芽積んでダメにしちゃった。五十六の言は最近よく持て囃されるが、あれは使う時と場所によりケリだな。オートマ派に使うと増々依存心増長させちゃうしマニュアル派には「これ以上口出すな」の怒り誘発剤にしかならんし。あの言が効果的に使える TPO は案外ありソでなさソな気もした」

「何かお前、オヤジ海軍「右へ倣え」の復古調、戦前からの使者みたいで可成り違和感覚えるぜ」

「いいの、戦前でも戦後でも有用であれば。余り俺、そうした分けする心算ないし。第一、五十六の話、オヤジからじゃなくて、ネットのマーケとかマネジメント講座から引用しただけよ。ま、マーケの元が軍略からきている側面は否定できんが」

「お前、商売始めてから随分いう事かわってきたな」

「この際だから誤解を恐れず私見述べ捲っちゃうと、今必要なのは五十六教育より江戸時代の職人の親方から弟子への教育法「教えん。盗め」「面と向かって言葉で教えん。脇から見て盗め」じゃないかって But If it sometimes over ,surely that`s bad, but rough touching is better than saying politely more?」

「封建体制ど真ん中!!Not logical, I guess」

「処が一見突けんドン、傲岸且つ不親切な様に見えて、是がなかなか理にかなった科学的な教育法なのよ Yes, but it more logical lecturing way than view of our common sense、I guess also as you same as 初めから教えるとそこがマックスになり易いけど、盗むとなると観察眼や読み、工夫が自然と身について、上手く行けば親方マックス以上になれるかもしれんし其処迄行かずとも、自分の頭使って覚えるから記憶に残り易いし引き出し易くなる。自然、全行程と理窟が自分なりに分って使い勝手も良くなる Without saying politely, in other words no guidance, that force them trying, observing, thinking, crafting, by oneself own, barter to lacked guidance by saying politely, they start touching way naturally. They can have possibility of getting more better knowhow and skill than their instructors, at least will get more easily memorizing or reminding, remembering ways」

「話としては面白い、が…It`s interesting as a talk show, but…」

「皆言うんだ「が…」て。All of them say it “ But…” is」

「お前が言うと必ず言いたくなるの「が…」て、皆 The time you say, wants to say “ But…” All of us」

(注)

題名の最後「突けんドン」の「ドン」をカタカナにしたのは「ドン（頭領）」即ち職人の「親方」のニュアンスを含めたかったからです。

2023/1/15-2

(オマケの英語教室 flower and flour)



「Gokan」と発音して日本語で書きますと「五感」「互換」「語幹」「語感」「五巻」「五冠」と兎に角いっぱい出てきます。是はもう前後の文脈から何を言っているか(どれを選ぶか)を判断するしかありません。

英語でも似たようなものがあります。Flower と flour です。前者が「花」後者が「小麦粉」  
当店では Camelia powder という銘柄の小麦粉を使ってナンを焼いております。

この flower と flour 使い間違えるとエライ事になる場合があります。

Flower と flour を伏字と発音だけ聴いた場合

You, flower (flour)

是が相手に flower に聞こえていたら

(For) you, flower(好きだから)君に花(上げる)

処が、是が相手に flour に聞こえていたら

(To) you, flour(俺は腹減ったから)お前に小麦粉(早くパン焼け)

位の差が出て来てしまいます。( )内を省いてみると文型と発音は殆ど同じですから、相手の取りようではまるで心象が変わってきってしまう訳です。

言った後相手がデレデレし始めたら前者としてとらえられた。

言った後相手にぶん殴られそうになったら後者として取られたという事でしょう。

小麦粉を渡す時にも傍らに花を用意しておくのがいいかもしれませんね。恋愛時代は。

# 本編

2023/1/16

## 「ぐゃじい〜」

16<sup>th</sup> January 23

**Not reached yet, Short!!**



「昔は「女子供の出る幕じゃない」といっていた Former Man stood on main stage 処が今じゃ「女子供に非は人に非」みたいになってる But now woman and kid 赤ちゃんが王様で年寄り是用済古俵 Baby is King, Aged is Servant looks like 誰がそうしたかと言えば我々昭和の男達がそうしたんだ Who set it? We Showa era generation Men 男や大人が過度に反省させられて、し、過度に女子供を持上げた。何故かと言えばそれが一番儲かったからだ。一番波風を受けずに済んだからだ Why? Because it`s the easiest way for earnings, most safe position for avoiding storms その精華を楽しみ其の後又昭和レトロに浸って懐かしむのも結構だが一方じゃその昭和連にぺんぺん草も生えん程果実を刈り取られて後に残った不毛の中で、その後始末させられている身にもなってみたらどうだ？俺たち世代から「近頃の若い者は」と一方的に言われている彼ら、平成の子や令和の孫こそ、その「偏り」を丸投げされて「偏りの結果」でしかない「今」の引き受け役、詰り「近頃の若い者」役をさせられる羽目になっている事に我々世代は責任を感じなくていいのか？ But the next generations how? Behind our over harvests. Need to feel responsibility to the next, don`t you? そんな俺達を無条件に尊敬しろたってそりゃ無理ってもんだろう It`s impossible them to respect such a us?」

「お前、自己分析と自己反省は結構だが我々日本人はともすると反省のし過ぎで自己肯定感が極めて低いて何かで読んだがお前見ると成程な気がしてきた」

「反省して何もせんたら自己卑下止まりやが、反省して何かに活かそうと行動を起こせばその反省は「必要な1ステップ」で、それは全く違う気がするが」

「お前そんな風で、商売できる？理屈ばかりこいていて。ま、俺には関係ないが By your style, can you keep your business? Too many theories. Anyway, it`s your matter, no touch will.」

「俺には関係ないが、かぁ Observing is 其れも常套句だよな your common phrase 一見冷静且つ知性的に聞こえるが単なる逃げの様な気もする With it, your class always escape by putting camouflage of intelligence and so on」

「テメ俺に喧嘩売とん？ You want to fight with me?」

「シャチョ、喧嘩ダメ。日本人あまり喧嘩しないフツー。ダメアル Boss, fighting no. Almost Japanese no fight with others typically」

「俺は日本人でも外国人でもない。俺は俺だ I`m not Japanese nor foreigner but me is me 俺は見て見ぬ振りの見殺し野郎の卑怯さが大嫌いなだけだ It`s all I don`t like chicken heart guys.」

「卑怯者呼ばわりされたんじゃ黙っちゃおけん。ぶん殴ってやる Chicken heart guy? I`ll beat down you」

「オトモダチサン、其れダメ。policeman 来るアル Mr. friend, it`s NG, policeman will come」

「いい。俺もう帰る。二度と来ん Ok, I`ll return. Never come here any more」

「シャチョ、very イライラ。ダメの事。何アッタ？ Boss, you get very irritated. It`s bad. What happened?」

「何も Nothing 唯、何かおかしい。何か変だ But something strange, something curious この儘だとなんでもない事が起りそうで怖い I`m afraid of something wrong get happened 俺にじゃなく周りに Not on me, but on them around me なのに、上手く伝わらんと最後はいつも怒って終わる Nevertheless, no find out well informing to them. Always end of my closing is anger finished ぐゃじい~Not reached yet, Short!!」

「シャチョ、町田にギャル行く good. Boss, gal serving Machida spot, visiting is good」

「そういう訳じゃあ…ん？なくもないかぁ「命の洗濯偶には必要」是で行くべ No, ax? Not so, so, but well, not bad. It`s necessary to wash vital life up sometimes. Ok, will do by this」

「シャチョ、チョロイアル Boss is like a kid, is」

2023/1/16-2

(オマケの英語教室 Manga comparison of impression, expressing way)



本編の表題を初め「悔しい〜」としましたが途中で「ぐゃじい〜」に変えました。

その方が「悔しい感」がより一層でそうだったからです。

「ぐゃじい〜」にしる「あ」に「ゝ(濁点)」を付けた造文字「あゝ〜」にせよ、これらは皆我が国のマンガからとっております。

他にもマンガからは本編のイラストはじめこの「オマケの英語教室」用に多数のイラストを借用させて載せております。無論著作権フリーの中からですが。

兎に角我が国のマンガにおける表現の多彩さは世界に類を見ないほど素晴らしいものがあります。

でも何故でしょう？

是は自分の推論ですが「逆に我々日本人は表立って何も表現しないから」ではないでしょうか？

例えばアメリカやフランスで或いはブラジルの国民諸氏は日常生活の中で大袈裟なジェスチャーをしまくっているために却ってマンガ、コミックに載せるネタがなくなっているのではなかろうかと。

その分我が国では、表に出したくても出せない状況下の中で自分のアバターとしてのマンガキャラの表現法が多彩且つシャープに研ぎ澄まされていったのではなかろうか、とも。

しかしこれは漫画文化と言う面からは褒められてしかるべきなのですが、国民の幸福度、生活の自由度という側面からは決して褒められたことではない様な気もしております。

我が国のマンガ表現を実生活の中に取り入れて表現すれば結構世界的な「人気者」になれるような気もするのですが、御若い方は一度お試しになられては如何でしょう？世界のひのき舞台に出る前に、先ずは我が国の学校や職場、街角、イヤ先ずはご自宅辺りで試されては、如何なものでしょうか。

# 本編

2023/1/17

## 「烈火!! 怒涛の鉄槌「経済の仕組」レクチャ事件簿」

17<sup>th</sup> January 23

**Shut up no working madam!!**

**Listen to my lecture of Economics: record.**



「値上げすりゃ「企業努力不足」。値段据置きは「当たり前」。If the company price up, it`s bad company they said. If keeping the price, it`s regular standard, they said. 仕入価格が上っている中で値段を据置くには量を減らすか、質を下げるか、従業員の待遇を悪くするしかない。Under buying cost up, for keeping the sales price, the way is cost or quality or manpower down only, for example from amount reducing, from quality level cut, salary cut or layoff 一度でも働いた事のある人間なら暗黙裡に分る。据置きの裏に手抜きトリックがある事に Workers who former worked and hold economical common sense, behind keeping sales price, company use the trick of hidden shortcut ways, they will notice 処が我が国には一度も実務で働いた事のない輩が大勢いる。誰か？専業主婦だ。商品を買うばかりで一度も売った事がない連中だ But in our country, there is people who no time work once, who standing only on buying side, never standing on sales or production side. They are so many numbers whose name is “proper house keeper=Sengyo-Shufu” それが事ある毎に伝家の宝刀の如く「安くていいのが当たり前よね」としたり顔で言う Nevertheless such a level, they strongly and sharply say “ Low cost and Good quality always kept is duty in any time, any case 1 million times repeatedly without realism 大方が大卒即腰かけ仕事を経て名ばかりの「恋愛結婚」か、大卒即結婚したインテリお嬢様方だ Generally these madams

graduated from university but after it why some no work no get profession and straightly married and become proper house keeper 旦那は当然ながら大卒インテリだがヘンに紳士ぶった「自己反省自重自粛大好き人間」だから言いたい事も言わずアメリカ TV 映画の物まねで「レディファーストごっこ」してる関係上、奥様の伝家の宝刀、頻繁抜きには何も言わない、どころかご機嫌取りで尻馬にすら乗るものだから社会のリーダー層に「じゃじゃ馬慣らし」機能が不在の儘世の中を誤誘導してきた。Their husband also graduated from univ. They are false liberalists copying with American TV drama`s “lady first” manners. Such couples as society leader misleading 消費者と生産者は同じ人間の両側面、家庭と職場の表裏の姿だという事が分れば「賃上げは値上げしないとできない」そのメカニズムが分ってない連中が音頭を取るから増々変な方向に行く Consumer and Product side is the same person`s double aspects. Front and back, If they want salary up, naturally get required price up. But they don`t understand this common sense and logics」

「アンタ、誰に口利いてんの？カレー屋風情が。お客に向かってそのいい方はないでしょ To whom you talking? Such a tiny curry shop owner is 儲からないからって何イチャモン付けてんのよ。お門違いもイイ処。此の事皆に言いふらしてお店、潰して差上げますわ I`ll leak and will spread this scandal out to street passersby around. 貴方のいう伝家の宝刀抜き捲って。覚悟してなさい Wash your neck for death by hanging from customers」

「アホンダラ。覚悟なくして此処迄言えるか。言った以上この地を去る覚悟はできておる。好きにすればよかろう、千行主文 (senkyo-shubun) のベラベラ専業主婦 (senkyo-shufu) 殿 Already washed up, too much talking loud speaker Madam」

「う、う、う～。今に見てなさいよ。ブタカレーオヤジ!! Ax, ax, ax, See more later, Mr. Pig Guy, Piggy (Poke curry owner)!!」

「うちは豚と牛は扱っておらん。チキンとマトンだけじゃ We don`t have poke, beef, only have chicken and mutton, is」

「か、か、帰ります!! I`ll return. Ups」

「シャチョ、very ヤバイ。ヤバシビアル (Yaba-Shibi aru) Boss, very danger. Dangerous and severe situation you have set」

「♪ヤバシビ、ヤバシビ。ヤバシビ、ヤバシビ。ウッパ～、パヤパヤア～ (Yaba-shibi, yaba-shibi. Yaba-shibi, yaba-shibi. Uppaaa~, Paya-payaaa~♪)」

「シャチョ、お店ナクナル very 困ルの事。シャチョ、お耳アル、アル？ Boss, I don`t want lost job. Boss, can you hear me? Mr. Danger!! アブナイノヒト!!」

原稿用紙 3 枚以内 1200 文字以内の規定に今後共以下の (追記) 同様 (注) (補足) (後記) は文字数カウントには含めず、本編のみのカウント規定数と致しますので、よろしくお願い申し上げます。

(追記)

本編で申し上げております「専業主婦」の中には「兎に角他に手が出せないほど家事で忙しい方」や「専業主婦だけれども社会活動に積極的に参加されている方」は含めておりません。

それらの方に仮に呼称を付けるとすれば「専業主婦」ではなく「働き者」「働き手」と言うのがふさわしいかと存じます。此処ではそれらの方をはっきり区別して本編では一切含めておりません（指しておりません）ので、誤解のない様お願い申し上げます。

猶アニメにつきましては「オマケの英語教室 animation」の方で縷々述べさせて戴いておりますので、そちらをご覧下さいませ。

2023/1/17-2

(オマケの英語教室 animation)



子供の頃アニメ、実写を問わず、スポコンものが大好きでした。本編掲載（このオマケの英語教室ではなく）の写真は梶原一騎作アニメ、大リーグ養成ギブスでお馴染みの「巨人の星」の星飛雄馬君です。他には桜木健一主演の「柔道一直線」で近藤正臣が飛び上がって足取りも軽く、その足指でピアノの鍵盤の上を蝶々の如くひらひらと舞踊りながら弾く「ありえへん」シーンだとか女子スポコンバレー物ではアニメの「アタック No1」や中山仁が監督役の実写版組「サインはV」の中に出てきた、同じく「ありえへん世界」な「クロス稲妻攻撃」とかが面白くて東京五輪バレーの「東洋の魔女」の指導で脚光を浴びた「鬼の大松監督も真っ青」との声をよそに、よくテレビで見えておりました。

昭和30年代の番組は白黒テレビで、40年代になってからはカラーテレビで。

理由は兎に角「笑えたから」です。「てなもんや三度笠」「番頭ハンと丁稚ドン」「シャボン玉ホリデー」と同じ位腹を抱えて笑えたからです。

スポコンものは上述の如く当時の世間、或いは現在の世間様の大方の評価と違い、子供の自分にとっては滅茶苦茶笑える「お笑い番組」以外の何物でもございませでした。

ちょっと近昔の例で言えば「さんまと、たけしと、タモリの三者合体連合軍。一挙総動員同時上陸」みたいなものでした。

当然この様子を後ろで見ていた親は大層心配だったと思います。

「このバカカズ（一）、ガスタカ（貴）はこんなんで行く先大丈夫なんやろうか？」

と不安で一杯だったと思います。御免なさい。

#一貴（カズタカ）は自分の本名で御座います。因みに上述の「ガスタカ」は当時自分が時と処、即ちTPOをわきまえず矢鱈と屁をこきまくっていたので親が仇名として付けたもので御座います。

話が端か（はな）らそれてしまいましたが、マンガ、アニメと言われるこのアニメとはanimationの事で御座います。皆さんよくご存じだと思います。

処でこの animation の元になったのが、自分が高校の世界史授業で習った「animism 精霊信仰」で「生物、無機物を問わず自然界の全てに精霊が宿っている」とする考え方です。

我が国でもその傾向が結構強く、例えば

「細部に神宿る」とか「生きとし生けるもの」とか言った表現がよく見かけられるのはそのせいかもしれませんね。

我が国で職人技が発達したのも、又ただ単に作る腕だけ上げれば良いという考え方への戒め、例えば「仏作って魂入れず」（はダメ）と言ったような諺があるのも自分の推測では上述の我が国に於ける animism 的なものが影響しているのではなかろうかと思っております。なので、我が国で職人技によるアニメ(animation)文化や技術が隆盛を極めていているのは、我が国の物に対する考え方や感じ方の系譜から言ってある意味当然の事の様な気も致しております。

（アニメに対する自分の個人的傾向）

自分は笑えるマンガ、アニメが大好きです。笑えないのはあまり好きではありません。

なので、オバQやおそ松くんなんかはイイのですが、ドラえもんやアンパンマンはマジメ過ぎてあまり面白く感じない傾向があるようです。

## 本編

2023/1/18

# 「自分、ポイ捨て。ゲンキの元？」

18<sup>th</sup> January 23

Say “Goodbye” to former myself who eagerly desire status keeping.

It`s My happiness (=full of life) true source? Low position holder is.



「お前、どうしてそう元気になれたんだ？俺は将来、本当にそうなれるのか？今がこんなに酷いのに。信じられん。嘘なんじゃないか？お前は俺をだましに来た全くの別人なんじゃないか？是って騙りとしか思えん」

「嘘じゃない。俺はお前の将来からきている。本当だ」

「何が違ったんだ？今の俺と将来のお前、と言うか俺は」

「自分をおっぼり出したのよ。捨てたの。諦めたの。分ったの。自分が完璧、大した奴じゃないって納得したの」

「ナニソレ？立派じゃなくて？」

「そう。お前が思っているのと多分全く正反対。得たんじゃなくてポイしたのよ」

「どういう事？」

「自分が大した奴だって思うから、こんな筈じゃない、こんな訳ないって焦ったり落ち込んだりあがいたりするのよ。金と女と人望集めて、死んだときには皆が泣き叫んで悲し

む、無意識に国葬レベル、イメージしているから、そうじゃない今との落差に打ちひしがれちゃうのよ」

「何も国葬何て俺は…」

「と思うでしょ。処がどっこい、ギッチョンチョン。案外みんなマジでそう思ってるのよ。此の俺様（わたくし）が死ぬんだ（死ぬのよ）。それくらいあって当たり前だろ（でしょ）って」

「う」

「それを止めちゃったのよ。人気取り。その為のカッコつけやポジショントーク。そんなに大した奴じゃないんだから人気出なくて当然。ちやほやされないのが当たり前。だからありっこないそんなもの、追いかけてたり気にしたりするのを止めて、自分の好きな事、したい事、楽しい事、面白い事やった方が断然お得じゃない？て方向転換しちゃった訳よ。気が変わっちゃったの」

「要は金と女と地位と人気を取り戻したから、て訳じゃないって事か？」

「そんなもの何処にもないよ、今。貧乏だし女来ないし、肩書ないし、近所の評判もメチャ悪くて全然人気ないし。死んだところで誰も悲しまない。でもたかが爺一匹死んだ処で世界の情勢にじえんじえん影響ない訳だから、お気楽満載、極楽とんぼの脳天気で居られていいのよね」

「確かに落ちた分一刻も早く元に戻らなくちゃ、と言う焦りは非常に強いな、今。でもその返り咲き執念が消えたら（取り外れたら、取り外されたら）確かにかなり楽だろうな」

「其れさえ心底納得すれば（出来れば）、後は自然にうつ病、と言うか抑うつ状態なんて飛散霧消するか、知らぬ間に溶けて流れ出ちゃうのよ、自然に」

「ほんとかよ？」

「早い話、自分にこれ以上かかずらわるのにウンザリしちゃったのよ。自分から離れたかった。忘れたかったっていう事かな。で、ほっぽり投げちゃった訳。自分。捨てちゃった訳」

「自分、ポイ、捨て、ゲンキの元？ Say “Goodbye” to former myself who eagerly desire status keeping. It's My happiness (=full of life) true source? Low position holder is」

(注)

前段の日本語から致しますと、換言すれはうつ病前提の話から致しますと最後の英文の中の status keeping は who eagerly desire returning to former status 「返り咲きを熱望する」の方が妥当だとは思いましたが、前段の和文を読めない外国の方に違和感が出そうでしたので、敢えて両者とも理解できますように status keeping の英文を充てさせて戴きました。

2023/1/18-2

(オマケの英語教室 noun and verb, status position and doing)



何度か申し上げましたが、再度申し述べさせていただきます。

「肩書重視文化と「～する」を重視する文化」

直上カッコ内のたった一行の書き方だけを見てももう違います。

前者は短くてインパクトがありいいのですが、型にはまって動きがナイ。

後者は些か締まりがなく長ったらしく見えますが、何となく柔らかくて柔軟性がありそうです。

インパクト効率

対

自由度フレキシビリティ。

或いはこういう謂い方もできます。

「名詞重視文化」

対

「動詞重視文化」

さてこれから、どうしましょう？

(追記1)

A verb saves a noun means Sometimes a soft saves a hard, doing saves a status.

(追記2)

名詞に「名刺」「名士」を

動詞に「お互い同士」を

当がってみるのも面白いかもしれません。

或いは又「managerの肩書が欲しいだけ」なのか「manage(本当に事態を)何とかしたい」のか?とか。

要するに人は肩書や言っている事ではなく、その人がしている事を見ないと判断を大きく間違えてしまうような。

(追記3)

添付のイラストの左側第二フレーズ目の「弱よく強を制す」は「動よく静を制す」の方がいいかもしれませんが、ジャストなイラストなかったものですからこれにさせて戴きました。因みに右側のイラストはコミックの「柔らちゃん」です。

## 本編

2023/1/19

# 「Me, me, me. No need any more Me!!」

19<sup>th</sup> January 23

## Me, me, me. No need any more Me!!



「処でうつ病寛解後の俺さん、自分ポイ捨てなんて言ってるけど今の世の中「自分を大切に」が常識だろうに。「自撮り」に「頑張った自分へのご褒美」とかがフツーの世の中でお前の言っている事は真逆もいい処なんじゃないの？何でも真反対の事言えば相手が虚を突かれて納得するだろう、の、詰らんトリック使ってんじゃないの？」

「確かに昔の俺もそう考えていた。だからお前のいう事はよく分かる。でも「自撮り」に「自分へのご褒美」って耳にした時、そう言っている奴に何となく反感抱かないか？何となくそういう人、あんまり近くに來ないで欲しいって」

「う〜ん。其れはある。それってなんか「自分を大切に」とは何となく違う気がする。よく違いが分かんないけど」

「俺もよく分かんなかった。自分を大切にすること自体は決して悪い事じゃないのに、自撮りだ、自分へのご褒美だって周りの人が言うとなんか「なんかヤな奴」って気がして。一体この差は何なのだろうって長い事分んかった」

「で、結局その違いは何だったのよ。余り期待しないで参考程度に訊く質問だけど」

「自撮りと自分へのご褒美がもの物凄くヤだったのよ。虫唾が走るくらい。「自分を大切に」を世間に逆らって否定してでも此の自撮りと自分へのご褒美だけは許せない気がしたのよ、何故か俺は」

「で、その感情の原因は何だったのよ？それ、ちょっと興味ある」

「それはね、ある一つの言葉が入っているかないかの違いだって気が付いたのよ」

「ある一つの言葉って？」

「自分を大切に」と自分の「都合」を大切に。の「都合」の一言。自撮りとか自分へのご褒美ってよくネットに猫も杓子も出まくってるじゃない。それ見て「あ、こいつ等、アンタ私の都合を第一優先にきなさいよね」って言ってんだ。そんな事、人から唐突に無理強い、或いはのべつ幕無しに強いられたらどんな気分になる？ウンザリするだろ？」

「うちの部長みたいだな。そいつ」

「要するに「自分を大切に」が自分の内で収まっている限りなら何も問題ないんだけど、それを周りに無条件且つ当然の如く強要するからウンザリする訳よ。といつつウンザリしている本人が全く自覚なく是又周りに同じ事をしでかすから、自分も人もお互いにウンザリしちゃって距離を置く様になるんじゃない？で、殻の中に閉じ籠って孤独になる」

「それで将来の俺は自ら「少なくとも自分の押し付け分だけ」その「自分をポイ捨てした」って事？カッコよく言えば「身を引いた」」

「其れは兎も角も、是だけは言える。もう「自分、自分、自分が、自分は、自分を」と言うのに吐き気がする程ウンザリしたって事だけは。もうこれ以上自分の事に掛かずらわりたくない。自分の事以外であれば何でもいい。その位嫌だった「自分、自分」てえのが」

「Me, me, me, quite too much enough, is it? Cherish my convenient position, first!! Too much enough? Same as want to get vomiting? Then hoped no touch Me, me, me, wanted to leave away from Me, me, me, and started to seek others except Me, me, me, right?」

「Yes, right, Mr. former」

2023/1/19-2

(オマケの英語教室 still not get clear yet until now)



Still not get clear yet until now.

未だにスッキリしない。

Cloudy, foggy, no focusing inside my brain.

頭の中がもやもやしている。

Why?

ナンデ？

No have power even to reply.

返す気力もない。

If I say forcedly, going further and further, getting worser, worser, I feel.

強いて言えば、行けば行くほど、どんどん悪くなる気がする。

Anyway, I don't have other way except to say real story, like above, I have thought now.

兎に角、上述の様に、ありのままを言うしかない、と自分は今、思っております。

# 本編

2023/1/20

## 「That`s normal」

20<sup>th</sup> January 23

### That`s normal



「お、久しぶりだな、タコ助」

「俺は酢タコか。ま、イイやいつもの事だから。それにしてもオヤジ、なんかメチャクチャ評判悪いよ、そこいら中で」

「別にいいのよ。人さまからの評判何て。将来俺、市議会選挙に打って出よってな、スケベ心ある訳でもないし、法律破って悪さしてる訳でもないから、言いたい奴には言わせておけばいいの」

「なにあってんだよ。大の大人が。世の中、そんな簡単にできてないでしょうに。後でどうなっても知らないよ」

「シャチョ、声大きい。お客さん逃げるアル」

「なあ、将来、うつ病寛解後の俺さん。俺は今食事の時、音を立てないようにするくらい周りに気を使っているのに、将来ではそんな風になっているのか。何が変わったんだ？」

「100人いたら100人全てから一人の取り零しもなく愛されなきゃいけないという強迫観念に踊らされているのが政治家やアイドルなんかの人気稼業だ。しかし100人中100人共

に愛されるなんてえ事はない。どんなに立派でいても逆に「立派過ぎる」が故に暗に自分が貶められている様な被害妄想からや、その尊敬が自分に向けられず自分以外に向けられている事に対する焼きもちやなんやかんやから、周りから逆恨みを買う事があるのが世の常だ。だったら刻一刻変身する一人を、一人も逃さず 100 人中 100 人に常時すべし、何て言うそんなモグラ叩きゲーム常時常勝完全制覇みたいな「ありえへん」ものを追いかけるだけムダやあん。無意識に我々一般ピーポーも自分を政治家やアイドル並みに、偉大な人物、愛されてやまない人物だと思い為すから「一人の取り零しもなく万人から慕われなきゃならない。慕われんと評価もされん」と思い込んでるだけなんでない？と思って取敢えず己が言い出した行掛り上、先ずは己からその思い込みを消した訳よ。兎に角何事によらず 100%、全、一、完璧絶対はないんだって。俺の事好きな奴もいれば嫌いな奴もいる。其れがフツー。それでいいでないの？無理して俺の事キライな奴にスキ派に改心して貰わんでも。そんな必要さらさらないんでないの。嫌いならキライでイイ言うだけでないの？その代わりこっちもハッキリ好き嫌い言わせてもらおうけどね」

「将来の俺って結構哲学的 (tetsugaku-teki) になっている訳かあ」

「哲学と言うか、屁理屈と言うか、ムスコとしては何とも」

「シャチョ、ケツ搔く敵(ketsukaku-teki=enemy which scratch your hip)って何の事アルカ？ very strange enemy!! is」

「な、たった是だけの人数で、もう是やあ。意見噴出、整理不能状態。だからコミュニケーションが無条件に成立して均一的に皆から理解され愛されるなんてえどう考えたってムリってもんよ。そんなのありえへんのがフツー (normal、常態) だと思えば余り評判気にせんでいいんでないの？どうぞお好きに、位で All of them understands and loves me, such is never happened. It`s just illusion, this is our normal if we understand, no need afraid of concerning to reputations from others. Ax? Please as you like, is 各々方 (ono, ono, gata) Each of you!!」

「Oh, no!! Oh, no!! scrapped? What? (ダメ、ダメ、ガタッ) ナニ意味アル？」

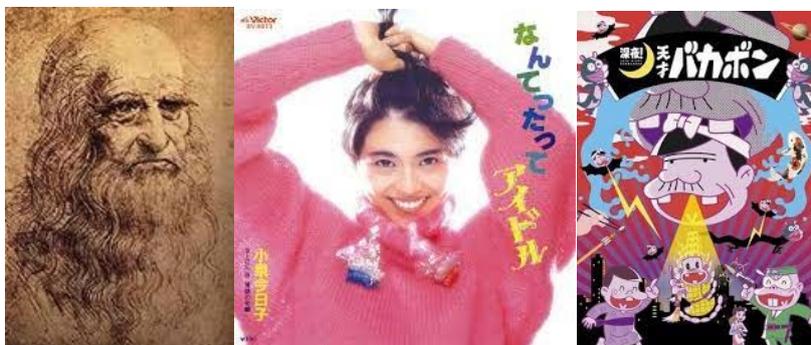
「ね！ Such is standard one, is よ everybody!!」

(追記)

現在題名も含めて 1200 文字 (原稿用紙 3 枚) 以内の規定を守っておりますが、是だと題名に英文を併記したい場合や、和文題名の方がいいと思う場合に、和文題名の全角だと字数越えになり仕方がないので半角英単語一語で和文全角 1 文字扱いの英文題名を採用したりしなければならなくなり、どうしても題名が妙なものになりがちなのです。ですので、次回作からは題名につきましては 1200 文字以内のカウント外とし、本編のみのカウント数適用とさせて戴たく存じます。どうかご了承のほど、お願い申し上げます。

2023/1/20-2

(オマケの英語教室 idol)



Idol とは邦訳「偶像の事」也。

アイドルと偶像。何となく結びつかない様であれば

I'm doll 「私はお人形さん」の略が Idol だと考えると腑に落ちるような気がします。

処で、自分は原稿用紙 3 枚以内シリーズの本編を、深夜から明け方まで書いた後、相当に目が疲れますので、目と身体を解すために早朝風呂に入ります。

こんな荒業が出来るのも自分が独り身の一人住まいだからです。

もし女房子供が同居していたら

「あんた、朝っぱらから五月蠅いわよ。迷惑だわ」と怒られ

「オヤジ、何でみんなが寝てる時に怠け者の節句働きみたいなことするんだよ、迷惑」

と罵られていた事でしょうが、幸いにしてその気遣いはせずに済んでおります。

気遣いどころか、風呂の中でバホ、バホ、屁をこきまくっております。

是は前回の巻きで、親から（屁こきの）「ガスタカ」の仇名を拝命した話を致しましたが、その通りの故からで御座います。

本編で申し述べました通り、最早体裁、カッコ、見てくれ、評判何ぞ、構っておりません。

一切合切「出物腫れ物処嫌わず」に任せております。

オヤジとしての威厳も格式も完璧にぶん投げております。面倒くさいし邪魔だからイラッ！！兎に角詰らん事で疲れるのはイヤなのです。

と愚痴ばかり書いてしまいましたが、本題 idol の続きで御座います。

Idol と聴いて連想いたしましたのが PC 画面に張り付いている icon。

Icon と書いてアイコンと発音します。西欧のルネッサンス以前によく描かれていた宗教画のイコン (icon) が語源だそうです。

そういえばこの描法が宗教上の約束事だらけだったイコン画にリアリズムと言う革新をもたらしたのがかの有名なレオナルド・ダ・ビンチさんなのだそうです。彼はリアリズムを追及して人体解剖学に迄手を出していたとの話を先日、某国営放送の番組内で知りました。そしてその番組で意外な事を耳にしたのですが、それはレオナルド・ダ・ビンチの名は邦訳すると「ビンチ村のレオナルドさん」という意味だと聞いて驚きました。例えば是を我が国に当てはめてみると「大平村（自分の故郷）のどん兵衛さん」みたいなものらしいのです。

これなら自分の名前宇都宮一貴、宇宙の宇、東京都の都、宮殿の宮、一級の一、貴族の貴の組み合わせである宇都宮一貴（ウツノミヤカズタカ）の方が遥かに御大層な名前です。ですが片や「本天才」、片や天才は天才でも「天才バカボン」のパパ的オヤジの方のそれもいいとこ。

「名は体を表す」とは言いますが、全然「名は体を」表しておりません。是こそ将に自分の実態が自分の名前に対して完全なる「偶像」。

勿論自分はジイサンなので、アイドルでないことは遠に分ってはおりましたが。

# 本編

2023/1/21

## 「どっちも、どっちも」

21<sup>st</sup> January 23

Your side? My side? Whose side? Ax, it`s like a ping pong game!!



「ねえ、私の事スキ?あ、そう。じゃ、私のいう事、何でも聞いて呉るう? Do you love me? Ax, then a you can accept all my requests?」

「じゃ、その前に俺のいう事も一つだけ聞いて呉よ Before it, my only one request, can you accept?」

「いいわ、一つだけなら Ok, only one is」

「あ、そ。じゃ、とっとと出て行って呉ない? Then a please Get away!! Please Madam」

「はい。え?今なんて言ったの? Now, What you say?」

「出て言って頂戴って。奴隷扱いされて女子会の会費と浮気相手への土産代だけ回されたんじゃ、叶わんから」

「あ、い、う、え、お!!」

「俺はもう離婚してから 20 年近く炊事洗濯家事掃除、一応何でも熟せる様になっている。だから御三ドンの為だけの彼女はいらぬ。「ナニを致す」のでも其れ相応の処に行けば事は済む。だから女性に求めるのは「面白い」「楽しい」「意外だ」と言う点だ。其れがないなら欲しくはならぬ」

「お、あ、う、い、えっ!!」

「うつ病寛解後の将来の俺はそこ迄言える様になっているのか。驚きだ」

「確かにオヤジ、母さんの顔色ばかり窺っていつもビクビク、オドオド、顔面蒼白だったわ」

「仮に彼女作るにしたって Japanese じゃなくたっていい訳よ。だから、Japanese 男子も「育休これ幸」とばかりに炊事洗濯家事掃除と育児のノウハウ、バンバン身に着け捲って何でも一人で熟せる様になった暁には奴隷扱いしてる奥さんと別れて外国の姉ちゃんと育休で懐いた子連れ再婚すればいいと思うんだけどね。外国の姉ちゃんの方が義理人情あるし」

「シャチョ、シャチョは Japanese 姉ちゃんにはモテナイアルけど、foreign ウーマンにはモテルアル。コメディアン、オモシロイラシアル」

「モテてるんじゃないくて、無料コントが見られるから見たいよ、実態は。でも言葉通じんからどうしてもジェスチャーや百面相にならざるを得んかった訳よ。真相は。そもそも日本人と日本語で話してたって全然通じ合っていないんだから外国人との言葉の壁何て同列みたいなものでしょ？だったら言葉の壁を理由に外国の姉ちゃん、鼻から圏外にするのは理に合わんでしょうに Anyway, speak with Japanese to each other in Japanese language, we never can communicate to each other, especially one side speaking Japanese Madams. If it true, the wall of different language is tiny matter. Almost the same condition on the comparison with, then it`s better way to marry with foreign females, because they are more tender heart holders」

「尤もらしい様な、屁理屈な様な。いずれにせよ将来の俺はそうやって反論できる様になっている訳かあ It sounds true, or it sounds fake. Anyway Me in the near future become like this, can get straight saying」

「ま、9割方屁理屈(Heli-kutsu)ですけどね、昔のオヤジさん 90% of all fake, maybe, Mr. former Daddy」

「ヘリコプターの靴、どんな靴の事アルカ (Helicopter's shoes? How and which?)」

「オヤジ、こんな調子でよく5年間も店保ったね Daddy, by this tone and tempo, how can you operate your business? Ax?」

「大体そんなもんよ。世の中のマーケ理論何て大抵屁理屈だから採用しない方が、案外正解かもね Such is business, like this. Almost theories of Marketing is fake one, then it might be better no choosing, no picking up」

「ムスコさん、是は屁理屈 or 正論、どっち? Hey, Mr. my son, this one is fake or true story? Which?」

「どっちもどっち、だとか…Only one I can say, don`t know, is」

「こんな爺相手に、やっつけられないわ。私、帰る No idea, no option for me, No way to communicate with such a scrapped old guy. I`ll return, just now、 Boo!!」

(注1)

今回から日付及び題名は 1200 文字以内字数カウント外とさせて載せております。  
カウント外にして本文 1200 文字となっております。

(注2)

文中、英文で Madam と出ているのは決して既婚者、つまり不倫相手を指すのではなく、外国では成熟した大人の女性一般を表すのに Madam を使う慣習に倣って使用しております。「いい歳こいたヤバ、エロオヤジ」だと思われる向きも御座いましょうし、確かに一側面としては深夜極々たま〜に、インラン・ドスケベビッチ・ゼツリンコフ的ストレッチ体操を繰り広げる事も御座いますが、それが朝から晩までの堅気生活全てを覆い尽くす程、全側面にまで及んでいる、だなどと決して誤解なさいませぬ様お願い申し上げる次第で御座います。

2023/1/21-2

(オマケの英語教室 ping pong)



我が国でピンポンと言えば卓球より「ピンポンダッシュ」を思い浮かべる人の方が多いのではないのでしょうか。

そのままの英訳 ping pong dush では ping pong rush (連続的且つ波状的押し込み攻撃法かな?) と、英語で言う ping pong 詰り卓球そのものの話と間違えられそうなので、意味する処の field の違いを示す為に敢えて長めの

Chaim button touch and go dush, named Ping Pong dush とか説明的に一度付加したうえで、その後に Ping Pong Dush を使わないと理解してもらえない様な気がします。

それにしてもこの「ピンポンダッシュ」という造語を考えついた人は「天才だ」と尊敬してしまいます。お世辞や持ち上げではなく本当に感心してしまいます。

同じように「see saw (シーソー)」を考えついた外国の方も「どうするとそういう点に着目できるの?」と矢張り感心してしまいます。

我が国ではシーソーのことを時折「ギッタンバッコン」と言ったりもしますが。

因みに see saw は邦訳すると「見る、見た」となります。

「上に上がった時相手の向こう側を見る (見える)」が see で

「下に下がった時には向こう側が見えず上に上がった時に見る (見える) のが過去になって「見た (見えた)」で see の過去形の saw

よくもまあそんなところに着目したものだ、と、see saw の名の由来を聞いた時にはかなり驚きました。

その点 ping pong は我が国で see saw を「ギッタンバッコン」と名付けているのと同様、其れが発する音から来ているのだと思います。

「で、それがどうしたの?」

と言われると自分がその意外さに驚いたというだけの話で、

「別に、どうという事は」

と返すしかないの御座います。

自分の場合こういった話が多すぎて「我々の最重要項目、最大関心事に全く関係のない、どうでもいい事に感心してばかり」いる「ミョウナ爺だ」と言われておるわけで御座います。

「しかし」と申しては何ですが、自分の様な非才のものは本丸に当たるには、上記の話の様な事を含め、辺り一帯、その周辺を「下手な鉄砲も数うち当たる」式の人海戦術を繰り返して風潰しに当たり、消し込む以外にはないのだと思っておる訳で御座います。当り1%、外れ99%が世の常、と思えば無駄を当然と見做し、根気、遍く強く外れ100回覚悟で、その100回を超えて迄、鉄砲を撃つしかない、様な気がしておる訳で御座います。途方もない時間がかかる訳で御座います。

If you are bad shooter, after many times shooting, can hit it, the target.

To reach to Rome, never can take it only One day.

(注)

「消し込む」という謂い方は昔自分が経理部の売掛金回収担当をしていた頃によく使われていた言葉です。

意味は売掛金入金総額に対して、どのような物件の売掛金振り込みなのかをあらゆる組み合わせを宛がって、総額とその組み合わせがジャストに合った時に始めて「消込が出来た」と言った場合に使われていた言葉で、その作業自体を「消し込む」と言っていた訳で御座います。

# 本編

2023/1/22

## 「No comment matter as my usual」

22<sup>nd</sup> January 23

### No comment matter as my usual



「コロナが始まった 2020 年の初春には「是は夏には終わるだろう」が大方の見方だったが、俺は過去の歴史から見て 3 年は続くと思った。しかし 3 年目の、去年 2022 年の半ばには 5 年が目途だろうと切替えた。が今朝、それも楽観、下手すると 10 年、いや、もっともっと下手をすると 20 年スパンで物事を考えんといかんだらうと認識を更に切替えた。疫病、戦争、天災、経済大禍、それらを全て含んだ今迄人類が経験した事のない大きな転換点に差し掛かっている様な気がした。だから今ちょっとした儲け話なんか目を見ている暇はないし「大変は大機」「逆張り」「ピンチこそチャンス」等と言う尤もらしい口車に乗って下手に手を出すべきでもない。「20 年間、損をし続ける事になるだろう」と言う認識に基づく覚悟決めが先ずは第一優先だと思う。その上で「大変は大機」効果を得られるならそれはそれでいいが基本認識は飽く迄「20 年間、損をしっぱなし」を変えてはなるまい。そこ迄の認識転換には容易に至れるものの、いざそれを達成できるだけの財源と手だてがあるのかと言われれば現在の処その方図は全くない。確かに俺一人なら何とかなるかもしれないが、従業員とその家族迄含めて考えるとそこ迄には全く至っていない。しかも今我々が立っているのはほんの序の口 Covid-19 happened in the early spring 2020, almost of them said “will end by the summer”, but my forecast was will continue 3 years from the fact of former history. But the 3<sup>rd</sup> year, means last year 2022 the mid, I changed my forecast 5 years will continue. But, but, but, in this morning today, I once more again changed. “it`s the most optimistic, in the worst case, will continue 10 years, more worst 20 years. Then for it, should think everything from this point of view, 20 years span

(term, period) . Pandemic, war, nature hazard, big economic crisis, the same time happens that is no experience we have until now. It`s quite big turning point for us. Then we never touch tiny business chance which ad teams strongly offer and recommend by using thus sweet candy words “Pinch is chance” like this. “20 years, our loss will be continued”, we should recognize and never change this concept. If “pinch is chance” timing happens as it happen, please should regard it to lucky present, no regard it to common one. I can reach thus story easily, but the ways for it getting, still not finding out yet, very difficult for me. Surely me alone, can do, but for all of our members and your families, can do way, still not reaching yet, now. And now we stand at the entrance position merely」

「シャチョ、お願いシマス Boss, please」

「オヤジ、子供を作った以上、最後まで面倒見ろよな Daddy, me too」

「うつ病の俺は今、自分一人すらどうにも出来ずにいるのに、将来はそんな面倒まで見ているのか。是又実に意外中の意外だな」

「そんな事できっこないだろう、一人の力で。どうして皆、言い出しっぺに直ぐ丸投げするんだ。そんなだから誰も何も言い出せなくなっちゃうんだ。思ったり気が付いたりしても口を噤んじゃうんだ。何故一緒に考えようと言わんのだ Never can have done, by myself alone. Why you depend all on the person who say concerning to the matter? It will always make no one say one`s opinion and close their mouths. Why don`t you say “Let`s” using?」

「from next time, will do」

「次からはそうするよ。今回が最後だから、今回だけはお願いね me too, also」

「で、又なし崩し(Nashi-kuzushi)かよ Always like this, replacing and shifting」

「シャチョ、ナシゴレン? Boss, Nasi goreng, Indonesian dish?」

「為し崩しておかないと、昔あった穂積隆信? 著の「積み木崩し」状態になるかもよ」

「Ax, Ups, # \$ % & X ◆ ▲ @ @ ;, no comment as my usual」

2023/1/22-2

(オマケの英語教室 span)



本編の文中で 20 年と言う期間を記すのに、日本語英語でよく使われるスパン(span)を使用しておりますが、実はこの span (スパン) と言うのは短めの期間を表す言葉で、term と period は長めの期間を指す言葉なのですが、自分は分を書くのに当たり日本語感覚に合わせて span (スパン) を採用いたしました。日本語感覚と言う意味は音韻的に其れが一番ぴったりしているという意味合いです。

又、しいて理論づけるなら、悠久の歴史、例えば人類史 100 万年単位から見ると 20 年と言うのは単に短めの span 位のものでしかないと言って言えない事もないという根拠建も出来るかもしれません。

処で、私事ではありますが、自分が実際に着ているものは短いものでも 5 年、長いものでは 40 年くらい同じものを着用しているのですが、別に節約の為ではありません。総じて昔のものは一般市販品でも長持ちするようです。理由は作りがシッカリしているからの様な気がしております。

今自分が住んでいる地域では新規入居者の方々は、前に住んでいらした方の家を壊して新築家屋を建て替えるのですが、自分から見ると「実に勿体ない事をしているな」と言う気が致します。其れと言うのも上述の通り「昔の普請の方が、遥かに作りがイイ」からです。今どき同じものを立てるとしたら倍のコストがかかるでしょう。という事は逆に言えば同じ売値で買われたのなら今の普請は半分の質でしかないという謂い方もできるかもしれません。要は「新」に拘るか否かの話でしょう。

それで思い出しましたが、持ち家住宅取得の場合、我が国は新築住宅比率が高く、欧米では中古住宅比率が高いのだそうです。

欧米での中古住宅の比率が高い理由は

「長年前の人が住んで問題なかったことが実証されている」  
からなのだそうです。

この辺の感覚もおニュー好き、例えば新卒、新製品、新品、新築好きの我が国国民感情とは随分かけ離れた発想だなあ、という気がしております。

「前」は「古い」「他人の手垢で汚れているからイヤ」と言うのは欧米の「人が住んでいたから」という「歴史」や「他人を信頼する」思考とは全然違うような気がします。この辺も先進国の国民心理調査で、我が国だけ突出して「他人に対する不信感」が高い事の当然の帰結なのかもしれません。

処で上述の話題に登場する「長く使う」「長年人が住んでいた」様な場合の期間を英訳するとすれば自分なら long term を充てたいと思います。

(long) Period でも意味的には正しく且つ又当然ながら使用してもいいのですが、日本人感覚からすると period というのは「終わり」とか文末の「読点」を連想しがちなので、多分使かわないだろうなあ、term を使った方が馴染むなあという気が致しております。

(注)

写真の家は自宅ですが、コロナ禍以降、諸般の経営打撃で現在借金の抵当に入っております。写真内の着用品は全て篤志ある方々からの戴き物の品々で御座います。

しかし 37 年前に親父が建てた家の作りだけは実にシッカリしております。譲るならこの建物を壊さず使い続けられる方に譲りたいと思っております。

## 本編

2023/1/23

# 「押してもダメなら引いて見な」

23<sup>rd</sup> January 23

Pushing it no? Then a pulling it, please!!



「そういえばお前、昔の俺さんよお、お前確か昨日「今の俺は自分一人の事も出来たいのに、将来の俺は人の面倒まで見られるようになってきているのか」みたいなこと言ったよな。でもそれって、反対なんだよな」

「反対？賛成反対の反対、じゃなくて正反対の方の反対？」

「ま、ある意味で、と注釈が付くけど、自分の損得から離れると物凄く気が楽になるのよ。なんかすごく大きな肩の荷を下ろしたみたいなの。がんじがらめの縄、ほどかれて積年のくびきから解放されたみたいなの。長らく忘れていた力いっぱい背伸びとか、深呼吸、久々に思いっきりできたみたいなの、ね。その自分の損得から離れるのに、と言うか自分の事を忘れるのに一番有効な手立てが「人の事にかまけるのが一番近道」みたいな感じかな？」

「意外な事いうねえ。自分を取り戻すとか自分を乗り越えるとかが一般的な答えみたいに言われているけど」

「もうそれも嫌になっちゃったのよ。結局またそこでも「自分を取り戻す」の「自分」、  
「自分を乗り越える」の「自分」てえ、又々「自分」のオンパレードでしょ。俺、そうい

うのも嫌になっちゃったのよ。自分、自分てえ、うっせえんだよ。すこしは黙ってたらどうなのよ、何のかんの言って、全ては我田引水の為の図り事だろうがよ、って、ね」

「ふう～ん」

「自分の事は見向きもしない。ほったらかしておく。構わない。見たくもない、もう二度と触りたくもない、位ヤになっちゃった訳。だからお前も早いとこどん底迄落ちきって、おっぽり出しちゃえばいいんだよ。なまじ中途半端に助かってるからいけないんだと思うよ。淡い期待残ってるからいけないんだよ。一刻も早く絶望しきって「自分返り咲きルート」にグッバイしちゃえばいいんだよな」

「でも、流石に精神科医や上司とか家族は「早いとこどん底に落ちて絶望しきってくださいな」とは社会倫理上、言えないでしょう、いくら何でも」

「その辺が難しいのよね。でも実効性から見ると間違いではないみたいだから、あとはその伝え方勧め方をどうするかだけなのかもしれないな。まだその推奨の仕方は見つかっていないけど、自分を実験台にした結果からはそれが一番なような気がしている。押してもダメなら引いて見な、で、目を今迄と正反対、真逆方向に 180 度回転させて向けてみるところまでは分っているんだけど」

「Pushing it no? Then a pulling it, please!! Turn around 180 degrees, your eyes opposite side. てえなところ？」

「Yes, yes, Mr. former me, had been mental sick holder, Mr. former me」

2023/1/23-2

(オマケの英語教室 push and pull)



本編最後の英文の中に出てくる pushing と pulling ですが、是は我が国の諺「押しでもダメなら引いて見な」の英訳語として使いました。

しかし自分が或会社の商品企画担当をしておった時にこの語を使った戦略を教わりました。曰く「push 型戦略から pull 型戦略への転換」という謂い方でした。

何のことかと申しますと簡単に言えば販売戦略を「押し付け型から誘因型へ」転換すると言ったような意味合いでしょうか。

当時はそれを「ゴリ押しからゴリ押しを止める戦略」と受け取って誠に結構な事だと思ったのですが、しかし後年この言い方にいくばくかの疑問を抱くようになりました。

それは「push にせよ pull にせよ、どの道「無理やり感」は否めないよな。何のことはない、おんなじじゃないのよ、阿保くさあ」でした。

一方コレマタ、後年、あるマーケティングの実務家の方から

「押し付けが嫌なら、ファンを作りなさい。ファンなら自分の方から喜んでやってくるようになりますから」

とアドバイスを受け「成程、ファンづくりかあ」

と目から鱗の感がありました。

このファンの英訳をその時までてっきり「楽しい」の方の fun だと思っていたのですが、辞書を引いてみたら間違いで、正しくは fan でした。

「えっ、何で扇の方なの？」

と思いましたが、あれこれ想像した結果「ファンの方は「お疲れ様」と言いつつその対象者を扇で仰いだりしたことに由来したんだろう」と勝手に思いなしました。

バブル全盛期にマハラジャのお立ち台で自分目立ちの為にダチョウの羽扇子打ち振って踊りまくっていた姉ちゃん達由来とは違います。あくまでも相手を仰いで差し上げている訳です。

ファンと言う言葉で思い出す事が一つありました。

「自発性」です。「自分から進んで」の意味です。

昔自分が在籍していた会社で「業務改革運動」と言うのがあり、自分がその立案を命じられたのですが、その折「規則尽くめでは、効率化は達成できたとしても、其れは部分最適で全体最適面からは却って士気が下がります。ですので、メンバーの自発性に力点を置いた組織活性化を主目的にしようと思います。その中での副産物として業務改革を位置づけたものを立案しようと思います」

と言った途端、何もしない内にその任を解かれてしまいました。

近年ではあまり耳にしません、自分が小学生の頃には盛んに「子供の自発性」という謂われ方がされておりました。

しかしこれも「大人が欲する自分のコピーの様な人間像になりたがる」「要求者にとって手間が省けて誠に都合のいい自発性」でしかなく、本当の意味の自発性とは大きく異なっていたような気がします。

この辺が我が国では manager を原義通り「いざと言う時に何とかする人」と訳さずに「管理者」と訳している傾向によるものだと思います。

ですので、調子に乗ってもしそんなことをしたら、詰り本当の自発性を発揮したら先の会社と同じく「誰がそんな事をしろと言った」と大目玉を喰う羽目になってしまう訳です。

# 本編

2023/1/24

## 「誤解は付き物」

24<sup>th</sup> January 23

Misunderstanding is our destiny.



「人を責めるのもいいんだけどさ、世の中総じて「笑って誤魔化せ、自分の失敗。飽くまで罵れ、他人の失敗」的な事があまりに多すぎんよね。なんというか、仮にその事態が自分に起こった場合、出来るのか？何らかの手立てや方策を持っているのか位自問自答したうえで責めるくらいの礼儀があってもいいような気がするんだけど。なんかそれ、完全に切り離して川幅3kmくらいの対岸の火事的に責め捲るから、帰って俺、そっちの方に嫌悪感や苛立ち覚えちゃうのよね」

「オヤジ、誰と話してんの？何又ブツクサ言ってんのよ」

「中学時代の友達」

「この前何十年かぶりに出た同窓会の？」

「そういや何十年も連絡取らないでいたら、連絡取れないもんだから、噂が噂呼んでいつの間にか俺、極悪非道の犯罪者になって地下に潜伏してるって事になっていたのを知って驚天動地的驚愕を覚えたのよ」

「極悪非道…潜伏…。へえ、エロビデオ、見すぎとか言うなら分かるけど」

「お前、あのなあ」

「でも、エロビデオ見すぎは犯罪にはならんし」

「あのなあ。ま、いいや。それにしても人さまから自分がどう評価されているかって言うのは、想像を絶するものがあるなあ。全く思いもよらないものがこの何十年の間独り歩き

していたと思うとちょっと怖い気もする。全く想像すらしていなかったから自分の自分に対する評価と周りの評価の違いに驚きを隠し得ないわ」

「確かに其れはちょっと極端かもしれないけど、よくある話ではあるよな」

「ダイタイこの世は思い違いと誤解の上に成り立っているような気がしてならん。本当に意思疎通が図れているのかどうか、かなり疑わしい。日本人で日本語話しているから意思疎通が図れているとみんな思い込んでいるが、日本語の通じない外国人とのジェスチャーや表情や数字、図表、イラスト、ハグなんかを使ったコミュニケーションの方が遥かに意思疎通が図れている場合がママあったのを体験すると、何も嫁さん候補、日本人に限る事ないんじゃないかって思えてくる。そうなる日本人の半分が女だとして対象が5000万人、処が全世界が対象だとすると80億の半分の40億、ターゲット範囲がなんと80倍にもなる。まるで違った世界が広がり始める。誤解と思い違い、思い込みを取り除くだけで」

「理解じゃなくて誤解(gokai)ねえ。語学じゃなくて意思疎通、観点(kan-ten)で、って事よねえ。で、その行き違い、勘違い、ミスジャッジの元は？ Not from understanding but from misunderstand...a point of view from not Language but from communication. By the way, What`s the cause?」

「分らん。未だ don`t know, still not find out yet」

「シャチョ、お店5階(gokai)ナイ。1階(ikkai)アル。観点(kan-ten)ノところてん (tokoro-ten) スキナイ。スッパイのキライアル Boss, our restaurant tenant is not 5<sup>th</sup> floor(in Japanese “Gokai”)but ground floor(in Japanese “Ikkai”),point of view(in Japanese “Kan-ten”) is not my favorite one taste, I don`t like sour one」

「外国人全員と常に意思疎通できるとも限らん訳だし It`s not all and always, with whom can communicate, we are under these conditions」

「どうしても誤解は付き物って訳かあ Misunderstanding is our destiny, is. We always hold misunderstanding inside us ...」

2023/1/24-2

(オマケの英語教室 Misunderstanding is our destiny and I love Mac!!)



本編の邦題「誤解は付き物」の英語題名を Misunderstanding is our destiny としました。誤解に当たる英語名詞でもっと適切なものがあるかもしれませんが、自分が今現在知っている物と言う条件下、を第一として「誤解」の「誤（あやまり）」と言うより「ミス（取り違い）」の方が適切だろうと思ってこの語を採用いたしました。

又「付き物」に関しては直ぐに思い付きそうな「attaching, attached」を敢えて採用せず「拭い去ろうとしてもどうしても拭い去れないもの」「取り払おうとして取り払えないもの」という感覚を出したかったので destiny(運命、宿命)と言う可成り強めの言葉を採用いたしました。

因みに our は「われわれ人間は、の」という意味合いで御座います。

Our (われわれ人間は、の) を入れた事で destiny というかなり大袈裟な言葉とのバランスが取れるようになり、使用が許される条件が整ったような気がします。

(our natural (誤解するのが人間と言うもの、人間にとって当たり前) でもいいかもしれません)

何度も申し上げますが、和文を英語に翻訳する際、直訳より意識の方が日本人の我々には分かり易いかと存じます。仮にそれを採用いたしましても外国人さんへの印象上はあまり問題ないと考えております。体験上。

と言うのも彼らの会話を聞いていると日本人の我々には「そんな大袈裟な表現使うんだア、このくらいの事いうだけでも」と驚かされる場面が多々ありましたので。

例えば、最も分かり易い例で言えば、

「私、Mac 好きよ」を「I love Mac!!」とかです。

日本語に直訳すると「私 Mac burger を愛しておりますの」ですから「たかがハンバーガー如き」に「愛してる」を「使うなんぞ」我々日本人はぶっ魂消てしまいますよね。

## 本編

2023/1/25

# 「嫌われる勇気」をする「勇気」

25<sup>th</sup> January 23

## Braveness which has done braveness.



「日本人とは言葉が通じるからと言って必ずしも意思疎通が図れるとは限らんが日本語が話せん外国人との間でもジェスチャーや表情、イラスト、図表、ハグ等を使えば却って意思疎通が図れる場合が結構あるという話、したよな」

「うん」

「だが外国人なら誰とでも常にという訳ではない」

「誤解は付き物って話、ね」

「しかしここからが違うんだが彼らは分らなければ必ず訊いてくる。頓珍漢でも何でも必ず何回も訊き返してくる。そこが我々日本人と全然違う。我々は分らなくても質問しない。訊くのが恥だと思っている。自分が理解できないのが悪い。質問して話を長引かせると皆に悪い。イヤ、皆からうざってえ目で見られるのが怖いから質問せん」

「確かにそう言う処はあるな」

「要するに外国人の多くは他民族多言語国家に住んでいる輩が多い。だから基本認識が「人は皆同じ」じゃなくて「人は皆違う」が起点になっている。違うから分らない事が発生する。発生した儘にしておく相手から何されるか分らんから質問する。少しでも相手を理解し、こちらの事情も理解して貰って争いや被害を最小限にしようと本能的に質問する訳よ。質問するだけじゃなくて「分るまで訊く」訳」

「処が我々はそうじゃないって言いたいんでしょ、どうせ」

「我々の起点は「人は皆同じ」になっている。島国で、大まかに言えば一民族一言語国家。そして基本スタンスが「空気を読んだ上」での「以心伝心」に置かれている。だから空気を読めない上に以心伝心作法を破る「質問」は「御法度」詰り「自分の恥、相手に無礼」と捉えられる。確かにもっと人口が少なく個人主義優先ではない時代にはそれも可能だったかもしれん。が、今は人口が増え我が国流個人主義、言い方は悪いが「金は出せ、でも口は出さな」的なそれが定着した都会人が暮らす都市生活社会が主体になっている。簡単に言えばお互いの関係が疎遠になり意思疎通が図りにくくなっている。そんな中で「以心伝心」なんて無理だろう。却って「誤解発生源」にしかならんと思う。それでも昔の「以心伝心作法」が残った儘だから、結果は既にお前も感じているだろうが「孤立無援な孤独感」しか残らん We feel loneliness no connect with others standing alone in the city life」

「分析としては面白いけど、じゃあ、だから何なの？何をすればいいって言うの？どうすればよくなるの？As a analyzing, it's interesting. But then a what should we do? How will it get well?」

「まずは「嫌われる勇気」をもって本心を口にする事だろう。勇気を持つだけじゃダメだ。それを実行に移さんと何の意味もない。確かに持つだけなら問題は起らぬだろうが改善の糸口になる言い合いすら起らん Not only holding the braveness which we accept to dislike from others when we say true voice ourselves, but also have done it, actually. Even if quarrel happen」

「嫌われる勇気」って本あったよね Someone released the same title book」

「世界で 1000 万部も売れたらしいが、さて読後何人実行するかな All over the world, 10M books sold, they announced, but how many persons will do the contents items after their reading up?」

「まずはオヤジからだね。言い出しっぺなんだから Daddy first, because you said first」

(注)

題名「嫌われる勇気」をする「勇気」を、本当は「嫌われる勇気」を実行に移す「勇気」としたかったのですが、語呂とリズムが悪いので表題のものと致しました。

真意はこの(注)に書いた通りで御座います。

2023/1/25-2

(オマケの英語教室 Maji?)



日本語の「マジ?」「マジで?」「マジに?」「マジかよ?」なんかの「マジ」にどの英語を充てればいいのか?

結構悩みます。

一番使うのが皆様同様一番聞き覚えのある

really?

です。

他にはそれに類する語として

True?

Indeed?

なんかがあります。

因みに really は real world vs. virtual world 現実世界対仮想空間でお馴染みの「現実」「実際に」が訳語です。

よく日本語で「real な作り」とか「real な表現」とか言う場合の real は「精巧な作り」「生々しい表現」と言った意味合いなのでちょっと real の使い方が変なような気がします。

一方 realism と言うのは「現実主義」と訳されますが本来なら「この世で実際に起こる形での」という方が正しい気がします、いかんせん長すぎるので通常自分もこの訳語に「現実主義」を充てております。かなり不承不承ですが。

なので、上記の場合の really? は「実際にあった話なの?」「現実に起こった事なの?」と言ったような感じなのでしょう。ですので「マジ?」の訳語に一番近い気がするのかもしれませんが（「マジで?」「マジかよ?」を「本気なの?」「本気かよ?」に宛がうのはちょっと違う気がします。「本気なの?」「本気かよ?」の英訳はむしろ後述する「その気が有るのか無いのか?どっちなの?」を表す Is it true の、trueの方が近いような気がします。詳しくは後ほど)

処で残りの二つ。是はどうでしょう?

まず true は

Is it true?

「それホント?」

等と使われます。この場合の「ホント？」は「事実（真実）なの？」「間違いなの？」に近い感じ。要するに生起場所が現実世界か仮想空間かはどうでもよく単にその事柄が「正誤」いづれなのか、或いは「有無」のいづれなのかを単に「二択？」で問うているに過ぎない様な気がします。

では最後の indeed

是が一番難しかったです。

そこで是を例によって「伝家の宝刀」である「言語因数分解」してみますと

In + deed

「の内」と「証書」に分かれます。Indeed は当店、外国人従業員の在留延長手続きや受け入れ手続きの際に入管事項でよく目にした certificate（証書）と同じような意味合いです。細かな違いはよく知りませんが。

話を元に戻しましょう。

In + deed は「証書的な本当感」みたいなことなのでしょう。

となると日常会話で indeed を使う場合は「約束事レベルで嘘つかないで言うと」みたいなかなり強制力を含んだ実務的お役所的に重たい意味合いを持たせた感じなのではないでしょうか。

♪ バイトするならインディード (indeed) ♪

という CM がありますが、この会社の社長さん、そう CM している以上は、バイト出願者さん達に対してちゃんと（本当に）書面通り約束守ってくださいね。お願いします。

最後にるる述べてきました内容を簡単に纏めてみますと

Really? が「実際に起こったの？」で

True? が「本当に事実（真実）なの？」で

Indeed? が「約束してくれるの？」と覚えればいいような気がしております。

今日も又当たるも八卦、当たらぬも八卦のオマケの英語教室で御座いました。

失礼。

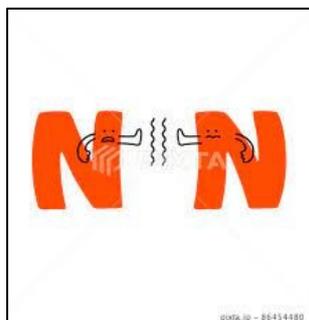
# 本編

2023/1/27

## 「意思疎通はムツカシイ」

27<sup>th</sup> January 23

It`s very difficult smooth communication.



「オヤジ、前の話で「意思疎通が図りにくくなっているのに暗黙裡に以心伝心作法なんて求めるから増々孤立無援になっていく」って言うのは何となく分ったけど、じゃ、その前の意思疎通が図りにくくなる元は何なの？」

「同調圧力だ。これまた暗黙裡に同調に引き込む過程で相手の口を封じてしまう事から始まっているような気がする」

「ナニ？もっと簡単に言ってよ。ムズスギル」

「何か言うと直ぐに叩かれるから黙っている。黙っていると憶測が膨らむから警戒心が盛り上がる。憶測 x 警戒心=疑心暗鬼の下で裏の裏読みが始まる。結果平時、常時のスパイ合戦状態が常態化して疎遠になるっていう見立て。スパイ合戦だから本心を隠す。本心は見せずに見せかけるだけ。無論同調圧力も「一人一人の個性の尊重看板に偽り在り」と言われたい様、表立っては絶対にせん。必ず裏でやる。そしてお互い同士そのキャラ、二枚舌の恐ろしさを十分知っているから増々疎遠になる。其れが我が国だけ突出して他人への信頼感が低い原因じゃないかと思っている、俺は。要するに自分がそうだから他人もそうであるに違いない、というお互い同士の「相手への自己反映」が疎遠の大元なんじゃないのかな。磁石の同極同士はお互い弾き合うだろ、NとN， SとSは。結局自分が自分を

押しのけてる様なもんよ Shortly I say, me like this, then others like this the same as myside.  
To each other hold the reflection of the side phycological one to others, is the source of  
heartless non touching communication, might be. Magnet kick out to each other, the same  
pole. N against N, S against S pole」

「オヤジ、年がら年中そんな事ばかり考えている訳？なんか辛いね Daddy, you always  
think about like this? Little bit terrible」

「随分弾き飛ばされてきたからなあ、ずっと。どうしたってこうなっちゃうのよね So  
long time I have been kicked out. It`s natural behavior」

「ちょっとそれ被害者意識過剰、過ぎない？俺から見たらオヤジは余計な事、口走り過ぎ  
てるだけの様な気がするけど It`s little bit over reaction, I think. You just too much over  
speaker, is merely」

「死人に口なし。死んだらそうするよ Dead person no speak. After my death, will do」

「話が怖いね Your story is terrible fear」

「シャチョ、死ぬダメ。お店ナクナル、怖いアル Boss, it`s not good your die. Restaurant  
lost is fear for me」

「何!? 将来の俺は結局 18 年後にやっぱり死ぬのか？ What!? In the future , later18 years,  
future “ME” will be dead, anyway」

「お前ら勝手に人を殺すな。いつ俺が明日、死ぬって言ったよ、あん？ホンマ意思疎通は  
「昔の自分とすら」ムツカシイワ Hey you guys, never kill me from one side story. I never  
say tomorrow will die. Ax? It`s very difficult smooth communication even if with former Me,  
also, really」

「予定調和、軟着陸強要の同調圧力を外すと相手との話と言うのは常に意外な(思いもよら  
ぬ)方向に行く(発展する)もんだなあ If put off the pressure of requiring same opinion,  
our talking to each other always runs towards unknown direction, I feel やっぱり皆同じじゃ  
なく、皆違うんだなあ。だから大変だけど、又面白くもある気がする Then everyone not  
the same. It`s so difficult to communicate, to match, but so interesting to make or find out  
new something」

「ん？そうエラソに締め括るお宅様はどちら様で？ Who speak such a story as a wisdom?」

「通りがかりのものです。I`m one of them, passersby as it happen」

「シャチョ、今のヒト足ナカッタ Boss the one had no foot」

「出るのよ、この辺 Sometimes come out it, here, because of night time Ghost town  
becoming 偶にナニが」

2023/1/27-2

(オマケの英語教室 too much enough)



なんか、もう「沢山」っていう感じです。

Too much enough, why some, I feel.

# 本編

2023/1/27-2

## 「ミス、オヤジ」

27<sup>th</sup>-2 January 23

### Mistaking, Daddy.



「オヤジってさあ、バカやっている様に見えるなんかコワイんだよねえ、なんか」

「何が怖いよ。こんなバンビちゃんのお目めしている爺さんの」

「よく分かんないけど、なんか怖いよ」

「そういや、会社辞めた後、ある人から聞いたんだが「あの男、役職上の肩書はないが、兎に角怖かった。遠慮会釈なく真っすぐに進んで来られると足がすくんだ」みたいなことを部長が言ってたって」

「オヤジの怖さって、自分じゃ「893だ、893だ」って言うてるけど、ヤーさんの怖さじゃなくてなんて言えばいいのかなあ、全然違う怖さなんだよね。割と丁寧だし、余りエラソにもしてないんだけど、何故かコワイのよお、ね。多分俺だけじゃなくて皆そう感じるんじゃないかなあ。だからみんな寄り付かないんだよ。きっと」

「よう分らんけど、そういや昔俺のオヤジが俺に時々変なこと言ってたな、関係あるかどうかわからんけど」

「なんて？」

「無欲は大欲に似たり、だとか無冠の帝王だとか、とんでもないバカかその反対か。その中間はないだろうって。結局大馬鹿って結論になったみたいだったけど」

「それなのよそれ」

「ナニソレのそれ？」

「よくオヤジが使う言葉使って言うと「殺生与奪の最大強権持っているのに、其れを一切使わず、却ってへりくだったり、バカ言ったり、自分からみんなが嫌がる損を背負ったりするもんだから攻め入るスキがなさ過ぎてコワイのよお、多分。責められたら反論できない、返す言葉がない、否定されたりNG出されたり、要するにバツサリ切られたりしたらどうしようって、避けちゃうような。一瞬にして裁かれたり無価値にさせられたりしたらどうしようって。しかも名もない「無冠の帝王」に。それは幾ら何でも、立つ瀬ないって」

「え、俺ってそんなにすごい人なの？今初めて聞いたけど」

「料理も作る。炊事洗濯家事掃除全部やる。うつ病なのに休まず仕事にも行った。お母さん言ってたけど「だのに俺が食わしてやっている」とは一回も言わなかったのがイヤだったって。ものすごい無言の圧力で、って。だから逃げ出しちゃったんじゃない？逆に」

「そんな事いったのか、全然知らなんだ」

「オヤジ、意思疎通ができていないっていう話、よくするけど、そう言ってるオヤジが一番できてない様な気がするよ、俺。You, Daddy many times you talk about concerning to no communication matters, but it`s just you who no can most オヤジが敢えて損を買って出るのは、何の事はない、相手に何も言わせない為なんじゃないのって。You Daddy first take burning stone, owe loss first, it`s that you force anyone to no say their opinions or stopping. それじゃあ其の目的は達したろうけど誰も来ないよって。一生待っても。違う？If it so, you can reach your aim, but no one will come to communicate you, if you wait for their coming until the end of your life オヤジ、なんか根本的なところで基本的なミス犯してんだよなあ。エラソな事言ってゴメンだけど。多分 You, Daddy take a basic mistake, maybe, sorry」

「シャチヨ、今日もサムイアル。お客さんコナイアル Boss, today also cold, no customer will come」

「…」

「シャチヨ Hey, Boss, can you hear me?」

2023/1/27-4

(オマケの英語教室 Daddy ,Mommy)



自分の個人的な経験範囲ですが English speaker が父さん、母さんの事をパパ、ママと呼んでいるのを耳にしたことは殆どありません。大抵は Dad, Daddy と Mom, Mommy です。では一体パパ、ママと言うのは何語なのでしょう？

何となく英語の語感の様な気がしないんです。英語っぽくない気がするのです。

そういえばどういう字を書くのかは知りませんが、中国の人がパーパ (或いはバーバかもしれません)、マーマと言っているのを聴いた記憶があります。唯、発音的には日本語で使うパパ、ママとは違い間に「一」を入れて伸ばしているように聞こえました。

そこでちょっと調べてみた処、パパ、ママと言うのは全世界的にどの言語にもあるのだそうです。理由は一番簡単で短いからと「ヤフーの知恵袋」にどなたかが投稿されておりました。こうしてみると江戸時代までの日本語にはそのパパ、ママがなかったという処から見ても、如何に我が国の言語、日本語が特殊な言語、他に類例を見ない独立系言語であるかを感じます。

外国人にとって他言語からの類推がほとんど利かない日本語の学習が如何に大変かと言う事が是一つをとってさえ強く感じられる次第で御座います。

(余談)

第三者に自分の父母の話をするときには、Dad, Mom を使い

実際に面と向かって自分の父母に声をかける時には Daddy, Mommy を使っているようです。

上なら My Dad said (俺のオヤジが云ったんだ) とか

下なら Hey, Mommy (ねえ、かあちゃん。ねえ、おかん。ねえ、ママ) とか

# 本編

2023/1/29

## 「お先、真っ暗」

29<sup>th</sup> January 23

**Forward, darkness only.**



「この前お前に言われた「オヤジが敢えて損を買って出るのは、何の事はない、相手に何も言わせない為なんじゃないのって」。あれは可成り効いた。誰も寄り付かなくなることは兎も角としても、不覚、痛恨の一撃だった。で、思い当たったことがあった」

「何？」

「長年酷い目に遭わされ、叩かれ続けてきた俺が、その長年をかけて身に着けた「我が身を守る術」だったって事。無役無冠を逆手に取って「あしたのジョー」の両手ダラリの無防備戦法、戦場で鉄砲を持たない丸腰無鉄砲戦術。肉を切らして骨を切る最終必殺技。全ては相手の想定外への不可解が産み出す恐怖心を利用した心理抑止戦略。ドアに鍵を掛けて出かけると空き巣に入られるが、ドアを開けっぱなしにして出かけると「誰か中に居る」と思いなされて却って空き巣に入られないが如き逆手戦略。しかしそれがどんなに優れた戦略、戦法、戦術、必殺技であったとしても、突き詰めれば「我が身を守る為」のものでしかなかったって事ヨ。全てが内向きで、効果、作用が外に出ていかない。周りの改善に何の役にも立っていない。波及効果0の無策。是では単なる私事。一個人の処世術でしかない I noticed that all my activities until now, it`s a private matter

not public, no influence to public. Merely one person`s navigating skill for success story.

Damn!!」

「で、どうするの？ Then, how from now?」

「全く分からない。完全に暗礁に乗り上げてしまった。現時点全くのお手上げだ。行き詰まった Perfectly don`t know. Held up stage. Stopped」

「少し休めば Have a rest, will be better」

「もう休んでる。脳死してる Already rest the same, my brain has been dead」

「…」

「手掛かりなし、で、お先真っ暗、だ No signal, forward, darkness only」

「会社も暗礁、自分も暗礁 Business not run, private under the darkness」

「完璧、お先、真っ暗、だ Perfectly, no see, forward darkness only」

「…」

「本当に此処で、根こそぎ自分から離れないと、ダメだ。またあのうつ病時代に戻ってしまう。それだけは絶対に、ヤだ Should leave away from myself own, really, true. No hope return to former mental sick era. Just no hope any more」

「…」

「そしてそんな処世術、俺にだけ出来たって仕方がない。自分だけ助かったって意味がない。誰でもできるものじゃないと、多くが楽にならないとまるで意味がない Not only for me, but for most. If not so, quite no meaning」

「…」

「俺の用いた方法で自分だけ助かるんじゃ今迄の競争社会の中で、ショックの吸収度が高いアブソバーを手に入れたか或いは選択肢の幅が広がる方法得ただけの話で自分が優位に立てるだけだ。其れじゃダメだ。今迄の競争社会を温存するだけでしかない。今迄と何ら変わるところがない。今の儘の世界に今迄と何ら変わるところの新味を欠いた同じような「新手」が新たに今一つ増えただけの事にしかない。恥の上塗り、屋上屋の話だ By using my method, if the person whom helped is me only, it`s no meaning for changing competitive world. No different from current one. New method as the same as former is added in this same, no changed this world」

「オヤジ、うつ病に戻りたくない話までなら分かるけど、その先ちょっとそれ、立派過ぎない？ 又何か自己陶醉が産みだす作り事が混じっているような気がする。悪いけど、俺 Daddy, I can understand until your mental sick era story, but after it, later one, it`s included with little bit romantic faky story, I feel. Sorry」

2023/1/29-2

(オマケの英語教室)

本日はお休みさせていただきます。

Writer`s mind is lost, today. Then no article on this corner.

# 本編

2023/1/31

## 「整理整頓ボケ防止、ドメ」

31<sup>st</sup> January 23

**Matrix organizing, numbering is for brain brushing  
up only. Stop going further, more.**



「産んだ責任取れと一応は言ったものの、その後盲点指摘して、オヤジに「お先、真っ暗」と言わせる位落込ませた張本人としては、自死でもされたら夢見が悪いからちょっと整理してみたよ。オヤジの是迄の話」

「お前、人の話聞いてない様でそうでもなかったんだな」

「先ずうつ病から抜出すには自分をほっぽりだせと言った。是を「不自」とする。次に殺生与奪の権を自分の側に戻して自分が己の主になれと言ったよね。是は「自」。まづここが正反対で矛盾している。どっちに行けと言っているのか俺にはよく分からなかった。

そして今度は殺生与奪の権を取り戻して自分が自分の主になれ、最強の権を得たにも拘らず敢えてそれを使わず手持カードとして残した事で増々その強みを「人に対して」強大化した。其れを俺は「相手に有無を言わせない為の処世術でしかない。それでは増々人は離反する」と言った。是が粗筋だよな」

「自分が整理するより人が整理した方が却って分り易いな」

「確かに皆がオヤジの方法真似すれば成り立つのかもしれないけど、自分を捨てるなんて怖い真似出来んし、お手軽簡単便利で手っ取り早い「是っきりボタン」に慣れ切った人にとって「当たるも八卦当たらぬも八卦」を「長時間掛けて待っている」なんて言う曖昧で迂遠な方法チョイスしっこない。詰りオヤジ一人が強くなって助かっただけで他の人には何の変化も起らん。起こらんから社会システムとしても定着しない。オヤジの一人騒ぎ「大山鳴動ネズミ一匹も出ず」の番茶を反対にした「茶番劇」にしかならず、一巻の終」

「お前、自分の夢見じゃなく俺の方の夢見、可成り悪くしてない？」

「娘十八、番茶も出鼻」

「ナニソレ？」

「茶番劇って言葉が出たから序に。意味はゼロのオマケ」

「オマケ？何かちょっとカスッタ」

「カスッタ？」

「分らんが」

「後、オヤジは自分にウンザリした後で自分ほっぽり出してうつ病寛解した後、世の中に戻って見たら何一つ変わってはず相変わらず手垢まみれの、金だ、女だ、人気取りだの総じて図り事だらけの世の中にもウンザリしているとも言ったっていたよね。何か他にないのかって。And, then a Daddy you said after recovering from mental sick due to throwing yourself own away because you felt too much enough touching yourself own, but while returning to this world, they anyone, as same as before shouting, money, woman, popularity getting like that tricked, faked, that`s no changed, then wanted to avoid from them. Don`t we have others? But your saying for me, it was looks like your style keeping vs anything no can get 俺には何一つ手に入らん負け惜しみにも聞こえたけど」

「お前のお陰で取り敢えず整理できたみたいだから又ちょっと考えてみる Your advising a little bit brought a organization to me, I`ll try to think about it little bit more」

「でも余り整理し過ぎない方がいいかも。妙に合わすな、辻褄合わせ。し過ぎは嘘が入るから。ま、ボケ防止程度に But too much organizing, organizing over is not good. No need requiring all matching, because fake, lie is inserted into it. Anyway the level is good for anti-memoryless sick, I think」

「最近辛いだよ。呆ける(ぼける=Bokeru)方が余程楽 Recently, I feel heavy duty. It`ll be better to fall into memoryless sick」

「シャチョ、ボケ、ナニ？volcano (ボルケーノ=火山)？オコル、ダメ Boss, what the Bokeru? Volcano? Getting angry like a volcano is bad」

2023/1/31-2

(オマケの英語教室 upset)



英訳は致しませんでしたでしたが本編に「茶番劇」という日本語が出て参ります。

例によって「茶番」てえ一体何の事だろうと考えてみましたが、英語のある単語にそのヒントがありました。無論当たっているかどうかは分かりませんが。

英語で「動揺する」「狼狽える」「オタオタする」等を表す単語に upset というのがあります。

この語の由来は同じく英語の set up「準備する」「用意を整える」日本語でも言いますが「セットアップする」の順番が入れ替わった語が upset なのだそうです。

詰り語順が入れ替わる程「準備できない様な」「用意を整えられない様な」「セットアップできない様な」状態が即ち upset 状態であると。

とすれば「茶番劇」の中の「茶番」の反対は「番茶（おばんちゃ）」

皆様ご存じの様に「番茶」はお茶の中でも一番等級が低いお茶です。「番茶の出がらし」と言えば「もう搾りかすもいい処」と言ったような意味で使われます。

その「番茶」の順番が逆転して「茶番」に成程「カスもいい処な芝居（作り事）」が「茶番劇」と言う言葉の由来なのではなかろうかと。

辞書を敢えて引かずに色々推理してみるって、結構楽しいものです。ヒマな爺には。



# 本編

2023/2/1

## 「オマケ故に主（あるじ）」

1<sup>st</sup> February 23

**By unexpected extra position, you will become  
yourselves owner.**



「前にお前が云ったオマケって言葉に対して俺がカスッタ言うたろ？ To former your saying no-meaning extra "Omake", I said little bit something hit」

「うん。で、何かカスッタの？ Yes, then what hit?」

「オマケの逆連想で、オマケの反対「御大層なもの」の中には案外何もなくて、どうでもいい様なものの中に却って何かあるんじゃないか？ From opposite imagination to no-meaning extra, I imaged Great and meaningful one has no them their inside, oppositely extra tiny one inside, great ones stay, didn` t it? 」

「一理ありそうだけどそこから又誇大コジツケじゃない？無理な整合は嘘の元だよ One reason you have, but you start faky story again, don` t it? Forced matching is source of lie, is」

「分っている。けど、ちょっと先進めると、この前お前、自分をおっぼり出すのが「不自」、自分の主は自分で「自」側。矛盾してない？って、疑問呈したよな I know. But I

forward, former your saying, Throwing one`s self own away is “no me side matter” Other hand, one`s self master me is “me side matter” Is it unmatched? Isn`t it? It`s your appealing question」

「うん Yes」

「確かに矛盾 Certainly unmatched でも俺の中では何の不思議もなく成立した But my inner world matched naturally ナンデか考えた About it, I thought」

「で、何だったの？ 屁理屈製造機のおヤジ Then what? Mr. fake story maker, Daddy」

「ま、そう初めから色眼鏡で見んなって OMG!! Stop such a prejudice from the first, My son!! こう考えると分り易い、詰り「便宜的」に This story will be easily understandable」

「どう考えるの？ Then how?」

「御大層とおマケの話をして嵌めると答えは自分の中にはなくて、相手や外の中に案外ある。だから先ず自分をおっぼり出した。だって「自」側に何も無いんだから。Case of great and extra tiny I put on followed case, answer no stay inside our side but unexpectedly opposite inside, other`s side inside. Then I threw myself away first, because in my side nothing stays. その上で案外答えがあるかもしれない相手や外界「不自」側に目を向けた And additionally, paid attention on other side」

「向けただけじゃ自分の主が自分てえ事にはならんよね Paying attention only, it`s not enough explanation of the matter My master is Me story」

「うん、未だな。ま、そう急しなさんなって Yes, still not yet. No push me more so quick」

「現代人は忙しいの。手っ取り早く手短しか受け付けられないの。Modern business person is very busy, then only accepts quick and short one」

「ハイ、隊長。で、相手や外界からいい答えを得るには兎に角自分の損得で考えちゃ直ぐに見抜かれて相手に門戸を閉ざされる。そこで先ずこちらで損を負う事にした。だがその先、相手の言いなりになって相手がある時欲しているものを提供するんじゃ相手に主がある。しかし相手にとってこの先必要になるであろう物をこちら側で考えて提供すればこちらに主がある事になる。だから自分が主」

「長あ。もっと短くならない？ So long explanation. Can you take a short cut more? 例えば諺利用して「身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ」位 For example “Kick out selves, get it selves” like this」

「チト説明不足だな Little bit short explanation to reach」

「あれ、いつの間にか立場逆 Ax, sudden bater position standing」

「いいジャン偶には。父子協業で Sometimes OK, Dad and son co-operating」

「じゃ「身を捨ててこそ浮かんだオマケ（序）にマスターカード（主としての切り札を得る）は？ Then a “ Kick out selves, get it as the extra, “Master Card (=you can hold the cards which your owner position can be kept)”」

「ん、お前いつからカード会社の回し者になった？ Ax, from when you became credit card company agent?」

「シャチョ、私、在留カードアル Boss, I hold Zairyu card」

「私、税金の未払い督促カード山程アルよ、ワカル？ 料理長、ん？ I hold so many extra invoices, quick pay required, is. You know? Mr. our cooking master」

2023/2/1-2

(オマケの英語教室 master and owner)



お題の2単語は以前書いた単語ですが。

マスター(master)は我が国では何故か喫茶店やスナック、飲み屋さんのご亭主を指しますが、元はドイツ語で有名なマイスター(マイステル)職人(職工)制度上の親方又は職長を指します。

我が国で飲み屋さんやバーの女将を指すマダムは、英語やフランス語で madam 「成熟した大人の女性」を指します。既婚か未婚かはこの場合全く関係ありません。年齢にも関係ありません。唯、一般的には口を利く前の見た感じで30歳以上の女性に適応されるのが慣習の様です。

他にはご主人が自分の家内の事を wife とは言いますが、他人が人の奥さんを指す時には、特に会話の中で、第三者扱いで指す時にはあまり your wife と言っているのを聞いたことがなく、大抵は madam か your madam の方が多いような気がします。

Wife と言うと何となく「寄り添う」「腕組み」「添い寝」要するに「密着」のイメージがあり幾ばくかの危うさが伴う可能性があるからではないでしょうか。

同じく我が国で野球やサッカーチームの主将をキャプテンと言いますが、元は英語の captain 船長を指しております。

話を元に戻しましょう。

では本題にある owner とは何なのか？

我が国では家作の大家さんやお店の持ち主をオーナーさんと読んだりしますが。

それではいつもの様に単語因数分解をしてみましょう。

Owner= own + er (名詞形)

Own する人。

では own (形容詞形) は何かと言えば「自分自身の」「自分で所有する」です。

それでは own とは何なのか？

Own とは owe (動詞形) が語源だと考えております。

詰り owe の意味は「負う」「背負う」ですから own は「それに対して責任を持つ（負う）」で owner は「それに対して責任を取る人間」という事になります。

例えば家作の大家さんやお店の亭主は店子や従業員に対して殺生与奪の権を持つ代わりに店子や従業員に対する外部からの殺生与奪の権の振る舞いから守って上げる責任を同時に持たねばならない事を指している訳です。

決してオーナー風を吹かせて人の横面を札束でひっぱたくような真似をする輩の事を指してはいない様です。

Master にせよ owner にせよ原義は縁の下の力持ちで黒子的な結構「地味」な役柄のようです。我が国で使われるような派手な存在ではない様です。

ですので、このような「派生理解（曲解解釈）」、平たく申しますと「勘違い」「取り違い」「思い込み、思い違い」には十分注意をし、必ず元々は何であったのかの原義を紐解いてみる必要性を最近とみに感じておる次第で御座います。

# 本編

2023/2/2

## 「要人様はご用心」

2<sup>nd</sup> February 23

Please be careful, pay attention, Sir and Madam VIPs.



「なんか幾らやっても一皮も二皮も三皮も四皮も、全然剥けてない気がしてきたなあ」

「何の話、してんの？」

「昨日話した事。全然うまく説明できてない」

「だよ。よく分んなかったし」

「で、是だとどうかなあ？てえのを今日は」

「また？蒸し返し」

「火が中に通るまで蒸し返すのが俺の料理法」

「オヤジ、昔、婆ちゃんに言われたんでしょ「クドイ」って」

「いいのよ、俺はどうせスッポン野郎で。でもスッポンはイイ出汁でるんだけどねえ、勿体ない」

「ホント減らないよね、口数」

「じゃ自分をほっぽり投げる事と自分が自分の主になる事の二律背反の矛盾解消説明を致します。いいですか？」

「止めて利くなら、警察はいらないって言う範疇よね、もう」

「では、お言葉に甘えて」

「甘やかしてない!!」

「ご理解有難う御座います。では。Then a will start yesterday`s explanation more easily understandable ver., will retry 自分をほっぽり出すと自分が気にならなくなるから相手が俺に対して幾ら殺生与奪の権を振るっても屁でもなくなる。曰く「勝手に振るってチヨ、俺もうドロパして其処には居ないんだから」ってね。で、其れが気にならなくなれば相手；に左右されずに済む。詰り既にもう自分が自分の主になってしまっているっていう事。殺生与奪の権を振るわれたらどうしようってビクビクするから相手はそこに付込んでくる訳よ。気にしなければ相手がいくら振るったって「さっきから何バタバタやってらっしゃるんです？お宅」でいい訳でしょ、ね。昨日の言で言えば「身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ」まででよかったのよ。もっと言えば「身を捨ててこそ浮かぶ」だけで Shortly, no concern to yourselves, will get independent, can float up and out from mud, will get revived.]

「昨日よりは大分わかり易い。けど It got more understandable than yesterday`s. But」

「けど、なあに？But…what?」

「其れはその説明が分り易くなったって言うだけで、実際に出来るかどうかはまるで別問題、っていう意味の「けど」 Getting understandable is explanation only. Can do or not is other matter」

「成程。一応一皮目は剥けたけど未だあと二皮、三皮、四皮目があるって事かぁ。でもそれは自分でやってほしいんだけどね、俺としては Ok, you require more. But I hope you will do by yourselves own, my opinion is」

「ダメ、ダメ。今の人一皮目剥いた位じゃ全然動かないから。全部剥いた上で筋皮採って、袋迄剥いて差し上げて、食後のおしぼり迄つけないと No, no our generation no accept such a requirement. Will require more or perfect level」

「上げ膳据え膳、おんぶにダッコ。みんな相当な「乳母日傘」要人なんだね ”Treat us as a VIP” you say? 要人でもいいけど、其れじゃ指、退化しちゃうし、何処に行くにも皮むき係その他大勢ゾロゾロ連れて歩かにかいかんし。其れって本人にも世の中にとっても無駄な経済じゃないの？Ok, but no have done by yourselves own will bring you to get weaken」

「昔、学校で教わらなかった？「貴方がたはそこにいるだけで尊い」って Former your teacher lectured to you below “ you are great, merely stay there, only”」

「居るだけじゃあね、尊くはないよ。何(ナニ)かせんと No great staying only. For getting said “Great”, you should have done something」

「シャチヨ、“ナニ”スルノ事、ウヒウヒ Boss, something to do love affair, is fly to the heaven feeling」

「Good doing idea!!」

2023/2/2-2

(オマケの英語教室 stroller)



本編の中に「乳母日傘（おんぼひがさ）」という日本語が出てきます。

乳母（おんぼ）とは「乳母（うば）」の音便化したもののようです。

詰り乳母が日傘を常に差し掛けてくれるような育ち。「お箸（はし）」より重いものは持ったことのない暮らし向きだった。子供時代。

現在我が国では乳母車（なんていう謂い方を知っているのは昭和世代以前のヒトだけでしょうけど）の事をベビーカーと呼ぶのが一般的になっております。

しかし外国人にベビーカーと言っても何のことだかさっぱりわからない様です。

どうやら「赤ちゃんが乗るもの」ではなく「赤ちゃん位ちいちゃな車」を思い浮かべているようです。そもそも我々が「ベビーカー」で「カー」とはいうものの彼らが「カー」で抱く概念とは全然違っているからです。

では、我々が「ベビーカー」と呼んでいるものは英語話者の間では何と言っているのか？  
聞いてみると

Stroller

と呼んでいました。

要するに stroll + er ストロールするもの。

では stroll とは何のことでしょうか？

是は勝手に street + roll(rolling)と分けてみました。

詰り街中の通りを転がして（車輪を転がして）移動するもの。

何故なら田んぼや畑だらけの田舎ではあぜ道なんか凸凹過ぎて乳母車なんて使わないでしょうから。

(著者プロフィール)

うときゅう いっき

本名 宇都宮一貴 (うつのみや かずたか)

一九五三年東京生まれ。

早稲田大学第一文学部露文学科を二回留年の後、卒業。

国内電機メーカー家電製品商品企画部に二十年間勤務。同子会社経理部等に十六年間勤務。

四十歳から五十二歳まで十二年間うつ病を罹患。

左遷、リストラ、降格、離婚、家族崩壊等を経験。

定年後、株式会社うとQを設立。

現在主業はネパールカーリー屋。

趣味は観察すること、考えること、書くこと、盗撮はしないスマホ・カメラの四つのk。

著者名は苗字、宇都宮一貴の音読みで、中学校時代の仇名。

宇宙の「う」

東京都の「と」

宮殿の「きゅう」

数字の「いち」を詰まり音便で「いっ」

貴族の「き」

で、うときゅういっき となります。

漢字表記にしますと、かなり御大層な人物に見え、実態に全くそぐっておりませんので、誤解を招かぬよう音読みひらがなで表記しております。

ホームページ：<http://utokyu.co.jp>

(出版情報)

著 者 うときゅういっき

発行人 宇都宮一貴

発行所：株式会社うとQナマステ別館堂出版部

〒二一五 - 〇〇一八

神奈川県川崎市麻生区王禅寺東5丁目34番7号

電話：〇四四 - 九八九 - 一六九八

発 売 株式会社 うとQナマステ別館堂出版部

編 輯 しばらくの間「ナマステ別館堂出版部」

カバーデザイン&DTP 製作 当面の間「ナマステ別館堂出版部」及び「ナレッジフォレスト 大竹鉄哉」

©Kazutaka Utsunomiya uploaded in Japan 2020

発行日：二〇二三年一月十一日 初版発行

本書の一部または全部について、著作権上、著作権者の承認を得ずに、無断で複写、複製することは禁じられています。

(その他著書)

- 多数
- 尚、掲載写真は全て google 画像サイトの著作権フリーのものをダウンロードして使用しております。当社には著作権、版権は全くない事を明記させて戴きます。